

令和7年度
西予市まちづくり報告書

～第2次西予市総合計画の進行管理～

西予市

令和8年9月

目次

1. 西予市まちづくり報告書の基本的な考え方.....	5
(1) 西予市まちづくり報告書の意義.....	5
(2) 総合計画の構成	5
①まちづくりを施策体系の中で進めていく総合計画.....	5
②まちづくりのめざすべき姿を市民にわかりやすい『モノサシ（成果指標）』で示す総合計画 ..	5
(3) 総合計画の進行管理方法	6
2 施策体系	7
3 令和7年度の評価概要.....	13
4 施策の進捗状況.....	16
(1) 報告書の見方.....	16
5 施策・基本事業の評価結果.....	16
【政策】 1) しごとづくり	17
1) 商工業の振興	17
2) 農業の振興	19
3) 森林保全と林業の振興	21
4) 水産業の振興	23
5) 観光の振興	25
【政策】 2) ひとづくり	27
1) 子育て支援の推進	27
2) 学校教育の充実	29
3) 健康づくりの推進	31
4) 継続的な医療体制づくりの推進.....	33
5) 火災・救急体制の整備	35
6) 高齢者福祉・介護保険の推進	37
7) 障がい者福祉の推進	39
8) セーフティネットの確保と地域福祉の推進.....	41
9) 生涯学習の推進	43
10) 人権の尊重と男女共同参画の推進.....	45
11) スポーツの振興	47
12) 文化の振興	49
【政策】 3) まちづくり	51
1) 持続可能な市域へのデザイン	51
2) 市民協働の推進	53
3) 防災・減災対策の推進	55
4) 交通安全・防犯対策の推進	57
5) 道路・橋梁整備と維持管理	59
6) 水道水の安定供給	61
7) 汚水処理の推進	63
8) 自然環境・生活環境の保全	65

9) 地域情報化と情報発信力の向上.....	67
【政策】 4) 行財政	69
1) 持続的な行政経営への取り組み推進.....	69

1. 西予市まちづくり報告書の基本的な考え方

(1) 西予市まちづくり報告書の意義

西予市では、平成 28 年 3 月に西予市総合計画策定条例に基づき「**変革、それこそ夢と希望を叶える唯一のすべである**」をテーマに「第 2 次西予市総合計画（平成 28 年度～令和 8 年度）」を策定しました。

総合計画は、全ての計画の基本となる、まちづくりの最上位計画であると共に、西予市の目指すまちづくりを示した「まちづくりの設計図」であり、その設計図に基づき、税金などの財源を活用して事業を展開しています。その「まちづくりの設計図」どおりに順調に進んでいるか、遅れ気味の施策はないか、施策別の財源の使われ方や事務事業の状況について、市民のみなさんにわかりやすく示していくことは、市の重要な役割と考えます。

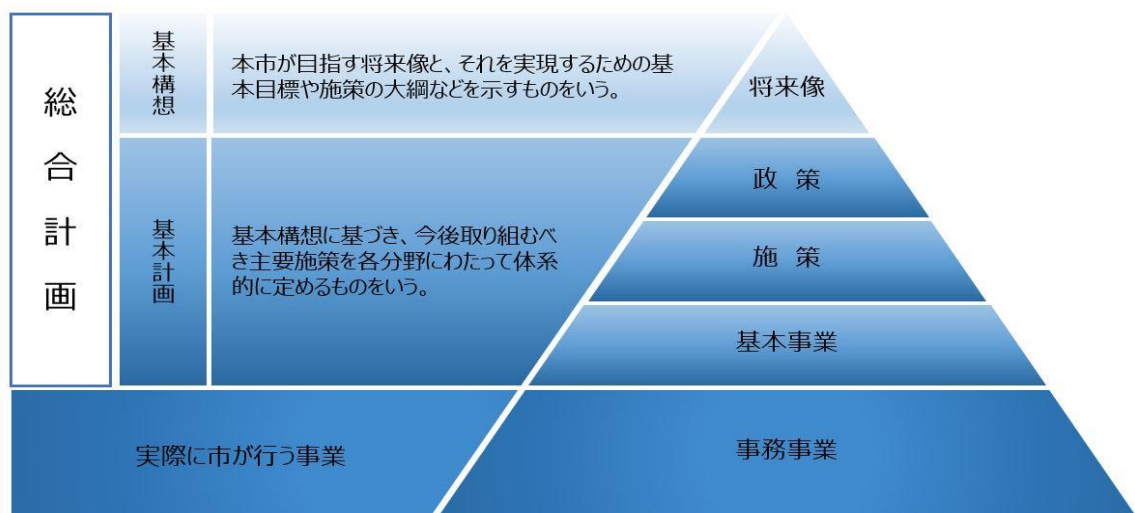
「設計図どおりにまちづくりが進んでいるか」

「限られた財源が有効に使われているか、成果が出ているか」

「自治体を取り巻く環境変化に対応していくために、どの事務事業を見直す必要があるか」

また、総合計画の進捗状況を評価し、「まちづくり設計図」の見直しの必要性や事務事業の新規展開、スクラップ・アンド・ビルドをおこなうための資料や行政の意思決定の判断材料としても活用します。

(2) 総合計画の構成



① まちづくりを施策体系の中で進めていく総合計画

第 2 次西予市総合計画では、令和 9 年 3 月末の人口 35,000 人、市内総生産 800 億円という目標値を掲げ、実現するために 4 つの基本目標（政策）と 27 の施策で構成する設計図として、新しいまちづくりを進めていくこととしています。

② まちづくりのめざすべき姿を市民にわかりやすい『モノサシ（成果指標）』で示す総合計画

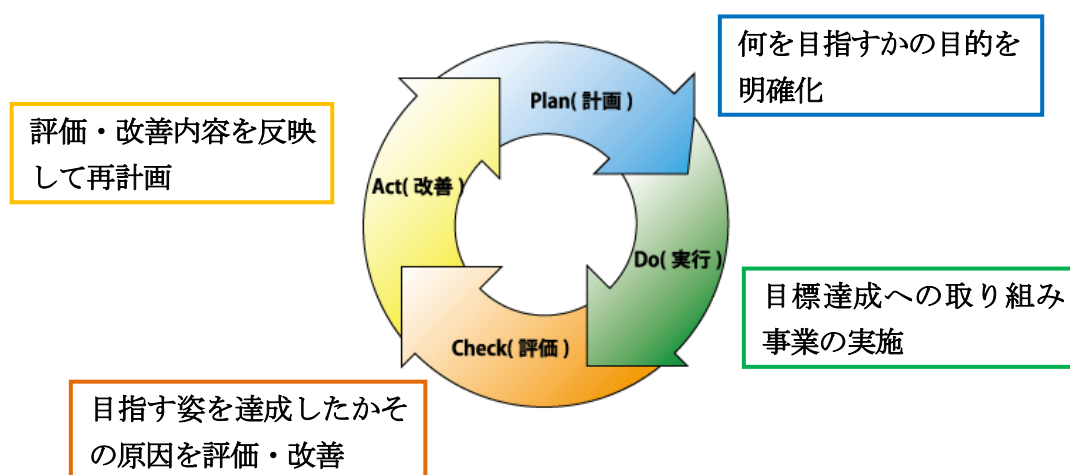
総合計画の進行管理（まちづくりの進展の確認）をおこなうために、施策ごとに「何をめざすのか」というモノサシ＝成果指標を設定し、『まちの設計図』として進行管理できるよ

うにしました。

西予市では、27 の施策とその手段である 107 の基本事業に 252 の成果指標を設定し、まちづくりの進展を評価しています。

(3) 総合計画の進行管理方法

総合計画のめざすまちづくりを施策体系でとらえ、「市民起点」「成果重視」の視点に立って、『Plan(企画)⇒Do(実施)⇒Check(評価)⇒Action(見直し)』というサイクルの中で進行管理等をおこなう「行政評価」の仕組みを適用するため、行政経営システムによる進行管理を行っております。



行政経営システムは、総合計画の体系に基づいて、施策（基本目標）・基本事業・事務事業の3階層による評価で構成され、それぞれ成果指標を設定し、管理しております。

施策・基本事業の成果に影響を及ぼす手段である事務事業については、事務事業評価表で事業コストや活動指標、成果指標による評価を行い、施策・基本事業の目的達成やコストダウン等に向けた次年度の方向性を検討する資料として活用します。その検討結果は施策・基本事業評価の次年度方向性に反映されます。この「西予市まちづくり報告書」では施策単位ごとに評価結果をまとめて報告します。

2 施策体系

【基本計画】

基本計画の政策体系に基づく事業

しごとづくり

1 - 商工業の振興

- 空き店舗・空き地活用の推進
- 事業所の経営支援
- 企業誘致と創業支援

4 - 水産業の振興

- 水産物流通円滑化の推進
- 水産業の担い手育成
- 漁港の整備と維持管理

2 - 農業の振興

- 持続的な農業経営への基盤づくり
- 地産・地消の推進
- 経営安定化への支援
- 畜産・酪農の推進
- 特産品・産地化の推進

5 - 観光の振興

- 観光施設の活用と適正な管理
- 観光推進組織の強化
- イベントによる観光の促進
- ジオパークの普及推進

3 - 森林保全と林業の振興

- 林業事業体の育成支援
- 林業環境の基盤整備
- 森林除間伐の推進
- 市産材の活用促進

ひとづくり

1 - 子育て支援の推進

- 幼保機能の充実／保育サービスの充実
- 全ての子どもが健やかに育つ支援
- 子育て家庭への経済援助
- 家族形成の支援

2 - 学校教育の充実

- 確かな学力の育成
- 健やかな体の育成
- 豊かな心を育む
- 教育環境の整備
- 地域の特色を活かした学習の推進
- 地域と共にある学校づくり
- 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

3 - 健康づくりの推進

- 早期発見・早期治療の促進
- 生活習慣の改善による疾病予防
- 心の健康づくり
- 母子の健やかな成長支援

4 - 継続的な医療体制づくりの推進

- 地域医療の継続的運営への取組み
- 救急医療の確保
- 国民健康保険財政の健全運営

5 - 火災・救急体制の整備

- 常備消防・救急体制の確保
- 常備消防施設整備の整備
- 警防・予防体制の充実
- 消防団活動の推進

6 - 高齢者福祉・介護保険の推進

- 社会参加促進と連携による見守りの推進
- 介護予防の推進
- 地域包括ケアシステムの推進
- 住み慣れた地域で暮らせる介護環境づくり
- 介護保険の適正利用

7 - 障がい者福祉の推進

- 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進
- 障がい者への経済援助
- 障がいに対する理解の推進
- 社会参加の促進

ひとづくり

8 - セーフティネットの確保と地域福祉の推進

- 自立支援と適正な生活保護
- 生活困窮者対策の推進
- インフォーマルサービスの推進
- 窓口業務のワンストップ化

11 - スポーツの振興

- スポーツ推進の基盤整備
- スポーツ機会の充実
- 競技スポーツの支援
- スポーツ施設の管理と利用促進

9 - 生涯学習の推進

- 生涯学習施設の管理
- 生涯学習機会の充実
- 地域・学校との連携

12 - 文化の振興

- 文化財の保護
- 文化施設の適正化と維持管理
- 特色のある文化施策の取組み

10 - 人権の尊重と男女共同参画の推進

- 人権教育の推進
- 人権の擁護
- 男女共同参画の推進

まちづくり

1 - 持続的な市域へのデザイン

- 市街地整備及びコンパクトシティの推進
- 地域計画の策定によるまちづくり
- 遊休資産の有効活用
- 公園の維持管理
- 国際化・地域間交流の推進
- 市内高等学校の魅力化
- 大学連携の推進

2 - 市民協働の推進

- コミュニティ施設の管理・再編
- 支所・公民館機能の再編
- 地域主導の地域づくり
- 市民活動の活性化

3 - 防災・減災対策の推進

- 地域防災力の強化
- 防災情報システムの整備
- 空き家の安全管理

4 - 交通安全・防犯対策の推進

- 交通安全対策の推進
- 防犯対策の推進
- 被害に合わない・被害を軽減する取組みの推進

5 - 道路・橋梁整備と維持管理

- 道路の整備と維持管理
- 橋梁の整備と維持管理

6 - 水道水の安定供給

- 水道施設の整備・更新
- 安定した上水道経営の推進
- 水質の保全

7 - 汚水処理の推進

- 汚水処理施設・管渠の維持管理
- 安定した下水道経営の推進
- 汚水処理施設への接続促進

8 - 自然環境・生活環境の保全

- 適正な廃棄物処理
- 減量化・資源化の推進
- 生活環境の改善
- 自然への負荷低減
- 生物多様性の保全・推進

9 - 地域情報化と情報発信力の向上

- ICT利活用の推進
- 情報提供及び発信の強化
- 庁内システムの整備と管理

行 財 政

1 - 持続的な行政経営への取組み推進

財政運営の健全化

信頼される職員・組織・人事管理

成果志向・効率的な仕事の推進

移住・定住・安住への取組み推進

公共施設マネジメントの推進

情報公開と保護

適切な事務の執行

3 令和7年度の評価概要

第2次西予市総合計画の施策に設定された46の成果指標について、令和7年度の評価は以下のとおりとなっています。

評価種別		対基準値		対前年度	
※	順調・良好な指標	13	28.3%	13	28.3%
☁	現状維持・遅延傾向の指標	13	28.3%	11	23.9%
☔	順調・良好でない指標	10	21.7%	10	21.7%
—	比較不可の指標	10	21.7%	12	26.1%
合計		46	100%	46	100%

基準値(R1)との比較

政策	評価種別				施策の成果指標
	※	☁	☔	—	
産業・経済	3	2	4	0	※ 第2次産業市民総生産額 ※ 第3次産業市民総生産額 ☁ 農業市内総生産額 ☔ 農業所得 ※ 林業市内総生産額 ☔ 林業経営体数 ☔ 水産業市内総生産額 ☁ 水産業経営体数 ☔ 観光入込客数
福祉・生活	5	8	5	4	☁ この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 ※ 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 ☁ 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 ※ 学校生活に満足している児童割合(小学生) ☔ 学校生活に満足している生徒割合(中学生) ☁ 平均自立期間(男性) ☔ 平均自立期間(女性) ☔ 標準化死亡比(SMR) 男性 ※5年毎 ※ 標準化死亡比(SMR) 女性 ※5年毎 — 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 — 国民健康保険の法定外繰入金額 ☁ 年間火災発生件数 ☔ 自立高齢者割合 ☁ 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合(分母から重度障がい者を除く) ☁ 在宅で生活している障がい者の割合 — 法定受託事業のため「なし」 — 生涯学習活動を行っている市民の割合 ☔ 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 ☁ 女性の就業割合 ☁ 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 ※ 文化施設・文化事業の入場者・参加者数(文化会館、資料館・美術館、公民館) ※ 毀損・消滅した有形・無形文化財数
まちづくり	3	3	0	6	※ 都市マスタープラン進捗率 — 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 — 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 ☁ 交通事故発生件数 — 幹線道路に満足している市民の割合 — 生活道路に満足している市民の割合 — 水道水が常に安心・安全に使えと思う市民の割合 ※ 汚水処理人口普及率 ☁ 最終処分量 ※ 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 ☁ 自然環境に関する満足度 — 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	2	0	1	0	☔ 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 ※ 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 ※ 総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)

前年度(R6)との比較

政策	評価種別				施策の成果指標
	※	☁	☂	—	
産業振興	3	3	3	0	※ 第2次産業市民総生産額 ※ 第3次産業市民総生産額 ☁ 農業市内総生産額 ☁ 農業所得 ※ 林業市内総生産額 ☂ 林業経営体数 ☂ 水産業市内総生産額 ☁ 水産業経営体数 ☂ 観光入込客数
子育て支援	6	6	4	6	☁ この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 ※ 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 ☁ 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 ※ 学校生活に満足している児童割合(小学生) ☂ 学校生活に満足している生徒割合(中学生) ☁ 平均自立期間(男性) ☂ 平均自立期間(女性) — 標準化死亡比(SMR) 男性 ※5年毎 — 標準化死亡比(SMR) 女性 ※5年毎 — 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 — 国民健康保険の法定外繰入金額 ※ 年間火災発生件数 ☂ 自立高齢者割合 ※ 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合(分母から重度障がい者を除く) ☁ 在宅で生活している障がい者の割合 — 法定受託事業のため「なし」 — 生涯学習活動を行っている市民の割合 ☂ 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 ☁ 女性の就業割合 ☁ 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 ※ 文化施設・文化事業の入場者・参加者数(文化会館、資料館・美術館、公民館) ※ 毀損・消滅した有形・無形文化財数
まちづくり	2	2	2	6	※ 都市マスタープラン進捗率 — 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 — 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 ☁ 交通事故発生件数 — 幹線道路に満足している市民の割合 — 生活道路に満足している市民の割合 — 水道水が常に安心・安全に使えると思う市民の割合 ※ 污水处理人口普及率 ☂ 最終処分量 ☂ 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 ☁ 自然環境に関する満足度 — 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	2	0	1	0	※ 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 ※ 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 ☂ 総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)

第2次西予市総合計画の施策に設定された46の成果指標について、令和7年度の目標達成度は、以下のとおりとなっています。

評価種別		目標達成度	
達成	総合計画の目標値を達成している	9	19.6%
高	総合計画目標達成率 75%以上100%未満	0	0.0%
中	総合計画目標達成率 50%以上75%未満	11	23.9%
低	総合計画目標達成率 50%未満	17	37.0%
—	比較不可の指標	9	19.6%
合計		46	100%

政策	評価種別					施策の成果指標
	達成	高	中	低	—	
産業振興	3	0	3	3	0	達成 第2次産業市民総生産額 達成 第3次産業市民総生産額 中 農業市内総生産額 中 農業所得 達成 林業市内総生産額 低 林業経営体数 低 水産業市内総生産額 中 水産業経営体数 低 観光入込客数
子育て・こども	6	0	4	9	3	低 この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合 中 子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合 中 子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合 達成 学校生活に満足している児童割合(小学生) 低 学校生活に満足している生徒割合(中学生) 低 平均自立期間(男性) 低 平均自立期間(女性) 低 標準化死亡比(SMR) 男性 ※5年毎 低 標準化死亡比(SMR) 女性 ※5年毎 — 市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合 達成 国民健康保険の法定外繰入金額 中 年間火災発生件数 達成 自立高齢者割合 低 障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合(分母から重度障がい者を除く) 低 在宅で生活している障がい者の割合 — 法定受託事業のため「なし」 — 生涯学習活動を行っている市民の割合 低 最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数 中 女性の就業割合 達成 西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数 達成 文化施設・文化事業の入場者・参加者数(文化会館・資料館・美術館・公民館) 達成 毀損・消滅した有形・無形文化財数
まちづくり	0	0	4	2	6	中 都市マスタープラン進捗率 — 自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合 — 市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 中 交通事故発生件数 — 幹線道路に満足している市民の割合 — 生活道路に満足している市民の割合 — 水道水が常に安心・安全に使えると思う市民の割合 中 汚水処理人口普及率 低 最終処分量 低 生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数 中 自然環境に関する満足度 — 市内の情報環境が整っていると思う市民割合
行財政	0	0	0	3	0	低 標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合 低 効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合 低 総合計画(施策・基本事業)の成果指標向上割合(対基準値)

※比較不可の主な理由

- ・指標の増減が成果と言えない指標のため
例)標準財政規模に占める財政調整基金残高の割合
- ・実績値の取得が数年毎となる指標のため
例)標準化死亡比(SMR)
- ・市民アンケートで取得する指標であるため
例)市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合

4 施策の進捗状況

今回の報告は、第2次総合計画で掲げた以下に記載している政策単位で、その政策を実現するための手段である施策・基本事業の「成果指標値の推移」、「成果指標に対する評価」、「特記事項」等を各施策の主管課・関係課が記載、評価しています。

(1)報告書の見方

①	政策 01 しごとづくり																		
	施策 01 商工業の振興																		
②	■施策の目的と成果状況																		
	対象(誰、内を対象としているか) 市民、市内事業者、就職希望者	意図(どのような状態にしたいか) 商工業の発展により地域が活																	
③	指標 ① 第2次産業市民総生産額(百万円) ① 上がると良い指標	④ 就業機会も拡充されます。																	
	<table border="1"> <tr> <th>後期基準値</th> <th>16,036</th> </tr> <tr> <td>R2実績</td> <td>20,319</td> </tr> <tr> <td>R3実績</td> <td>23,551</td> </tr> <tr> <td>R4実績</td> <td>18,174</td> </tr> <tr> <td>R5実績</td> <td>16,643</td> </tr> <tr> <td>R6実績</td> <td>17,953</td> </tr> <tr> <td>R7実績</td> <td>20,334</td> </tr> <tr> <td>R8実績</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R8目標値</td> <td>16,700</td> </tr> </table>	後期基準値	16,036	R2実績	20,319	R3実績	23,551	R4実績	18,174	R5実績	16,643	R6実績	17,953	R7実績	20,334	R8実績		R8目標値	16,700
後期基準値	16,036																		
R2実績	20,319																		
R3実績	23,551																		
R4実績	18,174																		
R5実績	16,643																		
R6実績	17,953																		
R7実績	20,334																		
R8実績																			
R8目標値	16,700																		
⑤	指標 ① 第2次産業市民総生産額(百万円) ① 上がると良い指標	対基準値 向上 対前年度 向上 目標達成度 達成 特記事項 経済活動の好循環が見込める。																	

①総合計画の各分野における施策や基本事業の名称を記載しています。

②施策・基本事業に係る成果指標を記載しています。
「成果指標」とは、施策や基本事業の達成度を示すモノサシです。

③令和2年度から令和7年度の実績値と、総合計画にも記している当指標の目標値を記載しています。

④対基準値……令和7年度の実績値を基準値(令和元年度)と比較し、「☀️向上」「🍀横ばい」「☔️低下」「―比較不可」の4種で評価しています。
対前年度……令和7年度の実績値を前年度(令和6年度)と比較し、「☀️向上」「🍀横ばい」「☔️低下」「―比較不可」の4種で評価しています。
目標達成度……目標値と基準値(令和元年度)の差を、令和7年度どれだけ改善することができたか、「達成」「高」「中」「低」「-」の5種で評価しています。

⑤担当課が特記事項を記載しています。

5 施策・基本事業の評価結果

次ページより、施策・基本事業ごとの評価結果をお示ししております。

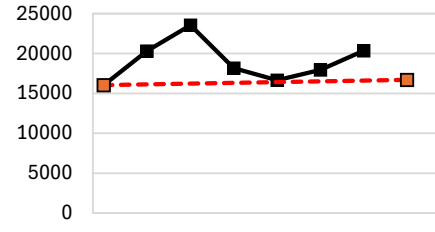
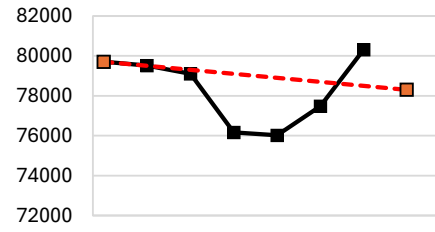
政策 01 しごとづくり

施策 01 商工業の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民、市内事業者、就職希望者

意図(どのような状態にしたいのか)
商工業の発展により地域が活性化され、就業機会も拡充されます。

指標①	第2次産業市民総生産額(百万円)		対基準値	指標値の注釈
	上がるの良い指標		対前年度	
指標の動き	後期基準値	16,036 (百万円)	●	特記事項 経済活動の好循環が見込める。
	R2実績	20,319	●	
	R3実績	23,551	●	
	R4実績	18,174	●	
	R5実績	16,643	●	
	R6実績	17,953	●	
	R7実績	20,334	●	
	R8実績		●	
	R8目標値	16,700	●	
			達成	
指標②	第3次産業市民総生産額(百万円)		対基準値	指標値の注釈
	上がるの良い指標		対前年度	
指標の動き	後期基準値	79,708 (百万円)	●	特記事項 経済活動の好循環が見込める。
	R2実績	79,515	●	
	R3実績	79,101	●	
	R4実績	76,174	●	
	R5実績	76,023	●	
	R6実績	77,479	●	
	R7実績	80,313	●	
	R8実績		●	
	R8目標値	78,300	●	
			達成	

政策 01 しごとづくり
施策 01 商工業の振興
基本事業 01 空き店舗・空き地活用の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	空き店舗・空き地活用件数(計画期間累計)(件)	5	3	5	2	5	5	5	5	経済活動の好循環により、新規及び規模拡大等の計画が見込め、事業推進が図られた。
	上がると良い指標 経済振興課									

基本事業 02 事業所の経営支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	黒字化している事業所割合(法人市民税の法人税割を納めている事業所割合)(%)	42	43	44	44	45	40	43	45	世界情勢に伴う景気後退や、物価高騰など経営環境は安心できない状況。
	上がると良い指標 経済振興課									
指標②	後継者不足による廃業件数(計画期間累計)※自主的廃業は除く(継続したいが、できないもののみ)(件)	10	10	3	7	3	13	14	10	各事業者支援等により、ある程度の廃業件数は抑制できているが、高齢化は進行している状況。
	下がると良い指標 経済振興課									

基本事業 03 企業誘致と創業支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	企業誘致及び創業件数(計画期間累計)(件)	2	0	0	0	0	2	1	5	令和7年度は1件であったが、令和8年度は2件を予定しており、前年度比で増加していることから、成果指標の達成に向けて改善が図られている。
	上がると良い指標 経済振興課									
指標②	企業誘致支援及び創業支援により生み出された雇用者数(計画期間累計)(人)	81	54	0	0	0	0	34	119	雇用情勢については依然として厳しい状況にあるものの、雇用の維持・確保を図るため、引続きハローワークや関係機関との連携を強化し、地域の実情に応じた雇用促進を推進していく。
	上がると良い指標 経済振興課									

政策 01 しごとづくり

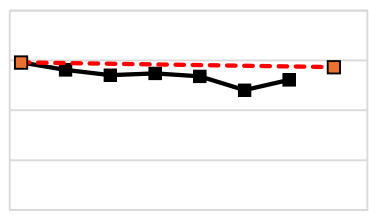
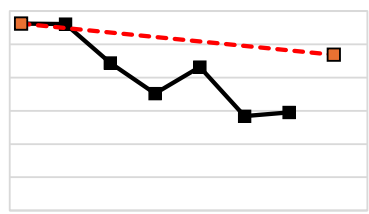
施策 02 農業の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市内農業者

意図(どのような状態にしたいのか)

持続可能な生産基盤の強化により、農業振興が図られています。

指標①	農業市内総生産額(百万円)		対基準値	指標値の注釈		
	上がると良い指標		横ばい	実績値はN-2年度		
指標の動き	後期基準値	5,924(百万円)	対前年度	特記事項		
	R2実績	5,618				
	R3実績	5,406	横ばい			
	R4実績	5,482				
	R5実績	5,360	目標達成度			
	R6実績	4,812				
	R7実績	5,225	中			
	R8実績					
	R8目標値	5,734				
			農業水産課			
指標②	農業所得(百万円)		対基準値	指標値の注釈		
	上がると良い指標		低下	実績値はN-2年度		
指標の動き	後期基準値	2,812(百万円)	対前年度	特記事項		
	R2実績	2,807				
	R3実績	2,221	横ばい			
	R4実績	1,761				
	R5実績	2,160	目標達成度			
	R6実績	1,420				
	R7実績	1,476	中			
	R8実績					
	R8目標値	2,342				
			農業水産課			

政策 01 しごとづくり
施策 02 農業の振興
基本事業 01 持続的な農業経営への基盤づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	農地利用集積面積(計画期間累計)(ha) 上がると良い指標 農業水産課	1,286	1,497	1,915	1,741	1,912	1,914	1,954	1,500	農地の利用権設定が進んでいる。今後も、農地中間管理事業等の利用を促進して改善に努める。
指標②	農地所有適格法人数(法人) 上がると良い指標 農業水産課	23	19	19	23	24	27	27	24	前年度から変更はなかった。制度の周知を図り実績値の向上に努める
指標③	新規就農者数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 農業水産課	32	36	38	40	45	54	62	47	前年度より新規就農者が8名の増加があった。今後も増加していく見込みである。

基本事業 02 地産・地消の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	農産物直売所(どんぶり館)の販売額(百万円) 上がると良い指標 農業水産課	369	381	374	389	405	754	770	380	農業等の高騰や、米の単価が上昇したことにより、納める米がなくなる等の事例はあったが、農家とどんぶり館職員の努力により、昨年度より多く収益を上げることに繋げられた。
指標②	西予市給食センター産食材使用率(%) 上がると良い指標 農業水産課	15.5	18.3	16.8	22.8	20.9	23.9	20.6	16.2	前年度と比べ、食材使用率は減少したが、基準値と目標値を上回る結果となったため、R8年度も上昇傾向で進められるよう努力していきたい。

基本事業 03 経営安定化への支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	認定農業者の所得平均(万円) 上がると良い指標 農業水産課	304	439	372	358	328	387	301	380	昨年度と比較して認定農業者の平均所得は減少している。主な要因として、資材価格や燃料費等の生産コストの高止まり等が要因と考えられる。
指標②	野菜安定対策事業受給者延べ人数(人) その他 農業水産課	305	78	284	150	0	0	0	300	令和5年度より市単独事業を廃止したことに伴い測定不能。令和7年度は県内広域の事業として、負担金を支払う形で実施した。

基本事業 04 畜産・酪農の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	家畜頭羽数(千頭羽) 上がると良い指標 農業水産課	469	485	431	489	485	458	412	469	農家戸数は減少傾向であるが、飼養頭数については横ばいである。
指標②	畜産・酪農経営体数(件) 上がると良い指標 農業水産課	145	149	148	140	131	123	117	145	高齢化・後継者不足による酪農家の減少。

基本事業 05 特産品・産地化の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	ジオの至宝(特産品)の認定数(件) 上がると良い指標 経済振興課	9	11	11	11	11	11	11	15	R8年度は業者の撤退により、7品目に減少する。

政策 01 しごとづくり

施策 03 森林保全と林業の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)

市民、市内林業者

意図(どのような状態にしたいのか)

健全な森林を継続的に育成し、水源のかん養や災害の防止など公益的な働きを発揮しています。

指標①

林業市内総生産額(百万円)

上がるの良い指標

林業課

後期基準値	722	(百万円)
R2実績	678	
R3実績	721	
R4実績	680	
R5実績	853	
R6実績	778	
R7実績	870	
R8実績		
R8目標値	600	

年度	実績	目標
R01	722	722
R02	678	700
R03	721	700
R04	680	680
R05	853	660
R06	778	640
R07	870	620
R08		600

対基準値

対前年度

目標達成度

達成

指標②

林業経営体数(経営体)

上がるの良い指標

林業課

後期基準値	453	(経営体)
R2実績	122	
R3実績	122	
R4実績	122	
R5実績	122	
R6実績	122	
R7実績	110	
R8実績		
R8目標値	460	

年度	実績	目標
R01	453	453
R02	122	453
R03	122	453
R04	122	453
R05	122	453
R06	122	453
R07	110	453
R08		460

対基準値

対前年度

目標達成度

低

指標値の注釈

実績値はN-2年度

特記事項

木材価格がコロナ前と比べて安定しており、基準値と比較して120%の上昇となっている。

指標値の注釈

実績値の取得は5年毎(令和2年度、令和7年度)

特記事項

農林業センサスにおいて、林業経営体数のうち、法人化していない経営体数が2015年→2020年→2025年と減少し、高齢化や人口減少もあり増加は難しい現状である。

政策 01 しごとづくり
施策 03 森林保全と林業の振興
基本事業 01 林業事業体の育成支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	林業事業体数(事業体) 上がると良い指標 林業課	7	6	6	6	6	6	7	8	基準値算定の農林業センサス2015と実績値算定の農林業センサス2025で事業体数が同じとなり横ばいと評価した。
指標②	林業事業体雇用者数(人) 上がると良い指標 林業課	91	103	93	97	89	85	72	105	新規就業者が毎年数名はいるが、離職者もあり前年度比16%減となった。
指標③	自伐林家数(世帯) 上がると良い指標 林業課	22	26	33	34	34	35	38	25	個人経営で林業を営む方が少しずつ増えている。目標値を超えており達成とした。

基本事業 02 林業環境の基盤整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	林道・作業道の整備量(km) 上がると良い指標 林業課	853	856	857	860	863	864	864	864	一部路線において法面の変状が生じたことから法面保護工を優先して実施したため、整備量は前年度と同水準となった。
指標②	林道の施設維持管理上の不具合件数(件) 下がると良い指標 林業課	15	12	12	3	14	21	21	0	豪雨災害の影響もあり不具合件数は前年度と同数で推移した。
指標③	森林システムで管理している面積(ha) その他 林業課	38,453	38,435	38,435	38,435	38,435	38,435	38,435	38,453	市内森林状況調査(森林簿集計)から、令和7年度は令和6年度と比較し、実績値の増減なし。

基本事業 03 森林除間伐の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	林地残材等流通量(トン) 上がると良い指標 林業課	1,000	750	666	541	800	752	846	1,000	市内ペレット製造施設にて使用される原木量を計上しており、ペレット使用量が安定しているため成果指標は横ばいである。
指標②	森林整備年間面積(計画期間累計)(ha) 上がると良い指標 林業課	330	416	428	390	329	298	220	500	皆伐・再造林の増加に伴い植林や下刈りの負荷が増したことや、皆伐の割合が増えたことにより、森林整備面積は2年連続で減少傾向にある。

基本事業 04 市産材の活用促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市産材流通量(m3) 上がると良い指標 林業課	44,062	35,459	44,682	51,441	57,616	53,822	54,913	50,000	木材価格が比較的安定していたことや、間伐に加え皆伐も少しずつ進んできたことから流通量が向上している。

政策 01 しごとづくり

施策 04 水産業の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市内漁業者

意図(どのような状態にしたいのか)
安定した漁業経営が図られています。

指標①	水産業市内総生産額(百万円)		対基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		低下	
指標の動き	後期基準値	747 (百万円)	対前年度	特記事項
	R2実績	1,056	低下	
	R3実績	609	低下	
	R4実績	79	低下	
	R5実績	376	目標達成度	
	R6実績	817	低	
	R7実績	551		
	R8実績			
	R8目標値	1,530		
指標②	水産業経営体数(経営体)		対基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		横ばい	
指標の動き	後期基準値	139 (経営体)	対前年度	特記事項
	R2実績	139	横ばい	
	R3実績	139	横ばい	
	R4実績	139	目標達成度	
	R5実績	139	中	
	R6実績	129		
	R7実績	129		
	R8実績			
	R8目標値	149		

政策 01 しごとづくり
施策 04 水産業の振興
基本事業 01 水産物流通円滑化の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	水産業生産額(百万円) 上がると良い指標 農業水産課	1,765	1,056	609	79	376	817	551	1,530	労働力不足や海洋環境の変化、それに伴う水産資源自体の減少、物価高など、様々な要因により生産量が上がりにくくなっている。
指標②	水産加工品等の商品数(件) 上がると良い指標 農業水産課	0	7	7	7	7	7	6	8	養殖業が盛んである一方、高付加価値魚種は鮮魚として出荷される割合が高く、加工向け原料の確保が限定される。また、人口減少に伴う労働力不足や加工事業者が小規模性であることにより、新商品開発や販路拡大が進みにくく、水産加工品の生産拡大が課題となっている。

基本事業 02 水産業の担い手育成

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	水産業新規就業者数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 農業水産課	0	2	0	1	0	1	1	4	漁業従事者の高齢化や人口減少により後継者不足が進んでいる。また、漁業は収入が不安定で労働環境も厳しく、漁船や養殖施設への初期投資負担も大きい。

基本事業 03 漁港の整備と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	漁港整備・改良された件数(計画期間累計)(件) 上がると良い指標 農業水産課	3	3	3	3	3	3	3	4	目標整備件数のうち、3件については完了済み。未済の1件については整備費用が大きいので、令和元年度から事業を実施しており、事業としての目標達成度は高い。
指標②	漁港管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数※維持管理がされている指標として、0をめざす(件) 下がると良い指標 農業水産課	0	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。
指標③	漁港点検の判定区分で緊急措置段階(Ⅳ)の件数(件) 下がると良い指標 農業水産課	3	0	0	0	0	0	0	0	漁港施設における保全工事の推進にて、緊急を要する危険箇所が大幅に減少。グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度の評価は「向上」とする。

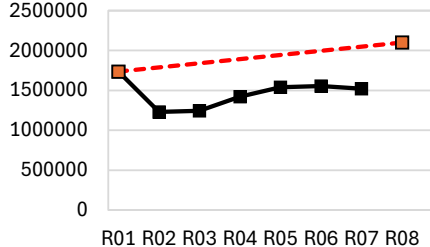
政策 01 しごとづくり

施策 05 観光の振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民、来訪者、関係団体

意図(どのような状態にしたいのか)
観光客が増加し、観光産業が活気にあふれています。

指標 ①	観光入込客数(人)		経済振興課	対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標			低下	
指標の 動き	後期基準値	1,736,150		対 前年度	特記事項 温泉施設、産業観光の集客が低調であった
	R2実績	1,230,239		低下	
	R3実績	1,242,433		低下	
	R4実績	1,420,026		目標 達成度	
	R5実績	1,540,595		低下	
	R6実績	1,555,831		目標 達成度	
	R7実績	1,519,314		低	
	R8実績				
	R8目標値	2,100,000			

政策 01 しごとづくり
施策 05 観光の振興
基本事業 01 観光施設の活用と適正な管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	観光施設の年間来場者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	1,660,392	1,222,765	1,236,167	1,403,096	1,493,306	1,505,776	1,438,104	2,000,000	自然・文化・歴史施設は前年度並みであったものの、産業観光、スポーツレクリエーション、温泉、買い物施設が低調であった。
指標②	宿泊施設の年間利用者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	38,084	51,713	68,504	24,607	30,311	34,478	27,333	40,000	

基本事業 02 観光推進組織の強化

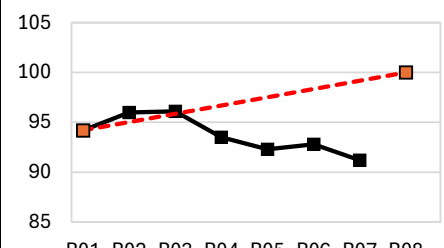
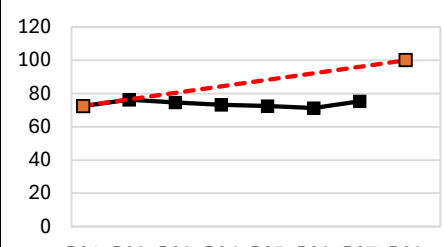
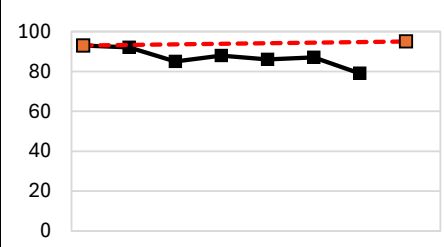
成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	観光推進組織主体のイベント等事業数(事業) 上がると良い指標 経済振興課	4	0	1	2	3	4	4	4	年間目標であるイベント開催4回を計画通り実施し、各回とも大きな問題なく円滑に運営した。
指標②	観光(せいよじかん)年間アクセス数(件) 上がると良い指標 経済振興課	53,235	118,101	166,129	183,374	202,101	208,228	195,928	240,000	

基本事業 03 イベントによる観光の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	イベント入込客数(人) 上がると良い指標 経済振興課	62,808	7,078	5,566	12,630	33,717	35,795	68,200	70,000	4大事業への集客が向上し、イベント入込観光客数をけん引している。今後は、4大イベントに加えて、市内各地の周遊やインバウンドに魅力のあるコンテンツなどを醸成することも求められる。
指標②	観光フェアによるパンフレット等配布数(冊) 上がると良い指標 経済振興課	5,000	0	500	3,000	3,000	3,000	3,000	20,000	

基本事業 04 ジオパークの普及推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	ガイドが案内した案内者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	504	635	697	1,022	753	858	1,400	1,500	地元の児童・生徒を巻きこんだ総合的なジオ学習が進んでいる。
指標②	ジオの至宝認定件数(件) 上がると良い指標 経済振興課	9	11	11	11	11	11	11	15	

政策 02 ひとづくり									
施策 01 子育て支援の推進									
■施策の目的と成果状況									
対象(誰、内を対象としているか)				意図(どのような状態にしたいのか)					
保護者、子ども				子どもたちが、すくすくところもからだも健やかに成長している。					
指標①	この地域で子育てをしたいと感じる乳幼児保護者の割合(%)			対基準値			指標値の注釈		
	上がると良い指標			子育て支援課					
指標の動き	後期基準値	94.2	(%)	横ばい			特記事項 令和6年度から1.6ポイント低下し、目標値に達していない。各健診や訪問等で保護者の相談に応じ、安心して育児ができる環境を整えていく。		
	R2実績	96.0		対前年度					
	R3実績	96.1		横ばい					
	R4実績	93.5		目標達成度					
	R5実績	92.3		低					
	R6実績	92.8							
	R7実績	91.2							
	R8実績								
	R8目標値	100.0							
									
指標②	子育てが幸せ、楽しいと思う乳幼児保護者の割合(%)			対基準値			指標値の注釈		
	上がると良い指標			子育て支援課					
指標の動き	後期基準値	72.6	(%)	向上			特記事項 令和6年度から4ポイント増加した。健診や相談にて、保護者の不安を傾聴し、安心して育児が行える環境作りを行っている。今後も継続して実施し、保護者の不安軽減に努める。		
	R2実績	76.3		対前年度					
	R3実績	74.6		向上					
	R4実績	73.2		目標達成度					
	R5実績	72.6		中					
	R6実績	71.3							
	R7実績	75.3							
	R8実績								
	R8目標値	100.0							
									
指標③	子ども・子育て計画で、予定どおりに進行している項目割合(%)			対基準値			指標値の注釈		
	上がると良い指標			子育て支援課					
指標の動き	後期基準値	93	(%)	横ばい			特記事項 令和7年度から第3期計画を策定し、事業の推進に努めていく。		
	R2実績	92		対前年度					
	R3実績	85		横ばい					
	R4実績	88		目標達成度					
	R5実績	86		中					
	R6実績	87							
	R7実績	79							
	R8実績								
	R8目標値	95							
									

政策 02 ひとづくり
施策 01 子育て支援の推進
基本事業 01 幼保機能の充実／保育サービスの充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	待機児童数(保育所等)(人) 下がると良い指標 子育て支援課	0	0	0	0	0	0	0	0	4/1時点での待機児童は0であり、入所希望者はすべて入所できている。
指標②	保育所の満足度(%) 上がると良い指標 子育て支援課	56.8	83.7	83.7	83.0	83.0	83.0	85.0	90.0	保育所等利用児童保護者を対象としたアンケートにおいては、80%を超える満足度であり、適切なサービスを提供できている。
指標③	子育て支援サービスを利用した延べ人数(人) 上がると良い指標 子育て支援課	9,766	6,565	5,221	4,668	4,820	6,276	6,493	9,800	就学前児童は減少傾向にあるが前年度を上回る実績となったことから、そのニーズは高い傾向にある。

基本事業 02 全ての子どもが健やかに育つ支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	社会性の発達過程を知っている保護者割合(%) 上がると良い指標 子育て支援課	93.3	89.2	91.7	93.3	89.7	-	-	95.0	R6年度から成育医療等基本方針に基づく評価指標項目に変更があり、集計していない。子どもの発達を促すため、健診や相談において、子どもの発達について普及啓発を行っている。今後も継続して普及啓発を行う。
指標②	育てにくさを感じたときに対処できる保護者割合(%) 上がると良い指標 子育て支援課	89.9	84.4	88.0	81.1	78.0	70.2	71.2	95.0	令和6年度から1ポイント増加したが、目標値に達していない。健診においてこどもの発達や育児を確認し、必要時は継続した支援を行っている。今後も継続して支援を行い、保護者の不安軽減とこどもの発達を促す取り組みを行う。
指標③	地域における子育て支援施設利用者数(人) 上がると良い指標 子育て支援課	558.0	377.0	232.0	205.0	181.0	223.0	180.36	459.0	市内3カ所の子育て支援施設と、子育て支援情報を配信する「きずなメール」の延べ利用者数の合計を基に、月平均利用者数を算出している。今後も子育て支援施設を拠点とした乳幼児及びその保護者の交流の場の提供と、子育て支援情報の提供を行う。

基本事業 03 子育て家庭への経済援助

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	児童手当支給児童の割合(%) 上がると良い指標 子育て支援課	100.0	99.9	100.0	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0	令和7年度は、全受給者に児童手当を支給することができ、実績値は100%となった。グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値100%を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。
指標②	ひとり親世帯等への支援率(児童扶養手当、ひとり親医療受給率)(%) 下がると良い指標 子育て支援課	80.0	78.6	77.8	73.9	66.7	64.17	59.08	78.0	令和7年度の指標値は前年より低下し、目標値を大きく下回る結果となった。

基本事業 04 家族形成の支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	出生数(計画期間累計)(人) 上がると良い指標 子育て支援課	192	163	164	146	122	120	105	180	人口減少に伴い出生数は減少している。引き続き県連携事業や結婚新生活事業などの利用促進を図り、出産世帯の経済的負担を軽減し、安心して子どもを育てる環境を整備することで、出生数の増加に努める。
指標②	婚姻件数(市内届出分)(件) 上がると良い指標 子育て支援課	69	76	72	73	73	74	55	60	前年度より婚姻数は減少した。引き続き結婚新生活支援事業について、広報や市ホームページの他、チラシ・ポスター等での周知に努め、婚姻件数の増加を図る。

政策 02 ひとづくり

施策 02 学校教育の充実

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
小学生、中学生、保護者、地域住民、
教職員、学校施設

意図(どのような状態にしたいのか)
児童生徒が充実した学校生活を送っています。

指標 ①	学校生活に満足している児童割合（小学生）（％）		対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		対 前年度	
指標 の 動き	後期基準値	93.0（％）	向上	特記事項 昨年度に比べ、0.9ポイント上がり、基準値も大きく上回る結果であった。学校行事等を通して児童が自己有用感を感じることができていることが要因の一つと考えられる。今後も学校の特徴を生かした行事の工夫と改善を図る。
	R2実績	93.0	向上	
	R3実績	94.0	目標 達成度	
	R4実績	94.3	達成	
	R5実績	96.9		
	R6実績	94.9		
	R7実績	95.8		
	R8実績			
	R8目標値	94.0		
指標 ②	学校生活に満足している生徒割合（中学生）（％）		対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		対 前年度	
指標 の 動き	後期基準値	95.0（％）	低下	特記事項 昨年度より2ポイント下がり、基準値も下回る結果であった。今後は個に応じた生徒指導の充実と生徒一人一人が活躍できる行事の工夫を通して、生徒が自己有用感を感じられる学校生活となるよう改善を図る。
	R2実績	95.0	低下	
	R3実績	91.0	目標 達成度	
	R4実績	94.3	低下	
	R5実績	89.7	低	
	R6実績	90.0		
	R7実績	88.0		
	R8実績			
	R8目標値	96.0		

政策 02 ひとづくり

施策 02 学校教育の充実

基本事業 01 確かな学力の育成

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	全国学力・学習状況調査結果の(国語・算数総合)全国平均との差異(児童)(点)	1.6	1.6	-1.5	-1.4	-3.9	-2.1	-7.8	3.0	国語、算数ともに全国平均を下回った。各校で結果の分析を行い研修を深め、今後も各校の学力向上推進計画に基づき、児童の基礎学力の向上に努める。
指標②	全国学力・学習状況調査結果の(国語・数学総合)正答率との差異(生徒)(点)	3.4	3.4	-2.6	0.3	-3.4	-5.8	-3.6	3.0	国語、算数ともに全国平均を下回った。令和6年度と比べると、全国平均との差は縮まっている。各校において結果の分析をもとに、授業改善に取り組んでいる。今後も各校の学力向上推進計画に基づき、児童の基礎学力の向上に努める。
指標③	授業がわかると答えた児童割合(国語と算数の平均)(%)	46.6	46.6	41.4	37.5	41.0	39.4	34.8	50.0	令和7年度の実績値は約35%であり、令和6年度から低下した。全国平均と比べても低い傾向があるため、各校においては、今後も調査結果の分析を丁寧に行うとともに、授業改善に積極的に取り組み、児童にとってわかりやすい授業の実現を目指す。
指標④	授業がわかると答えた生徒割合(国語と算数の平均)(%)	35.5	35.5	34.4	39.8	32.6	32.4	27.0	40.0	令和7年度の実績値は、全国平均とほぼ同等だった。各校においては、今後も調査結果の分析を丁寧に行うとともに、ICTの活用を積極的に行うなど、授業改善に取り組む、生徒にとってわかりやすい授業の実現を目指す。

基本事業 02 健やかな体の育成

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	全国体力・運動能力調査の全国平均点との差異：小学5年生(ポイント)	1.11	1.11	2.28	1.91	2.61	1.51	1.75	3.0	小学校5年生の男女とも、全国平均、愛媛県平均を上回る結果となった。良好な結果が今後も継続できるよう、各校の体力向上計画に基づき、児童の体力向上に取り組む。
指標②	全国体力・運動能力調査の平均点との差異：中学2年生(ポイント)	2.84	2.84	0.93	2.48	1.39	2.04	0.26	3.0	中学校2年生では、女子は全国平均、愛媛県平均を上回っているものの、男子は全国平均、愛媛県平均を下回っている。特に柔軟性について課題があるため、各校へ周知するとともに、生徒の体力向上に取り組みたい。
指標③	基本的生活習慣に関して全国平均を超えている項目(設問)数(項目)	2	2	6	6	6	6	3	7	基本的な生活習慣に関する項目においては、肯定的な回答をした児童生徒の割合が全国平均より多い項目が7項目中3項目あり、R6年度と比較しても低下している。今後も各校において、家庭との連携を図り、基本的な生活習慣の定着に努める。

基本事業 03 豊かな心を育む

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	道徳性に関して全国平均を超えている項目(設問)数(項目)	5	5	6	5	6	6	4	6	令和7年度は、6項目中4項目で肯定的な回答をした児童生徒の割合が全国平均を上回る結果となった。各校における道徳教育の充実が図られていると考えられる。しかし、令和6年度と比較すると、全国平均を上回る項目が減少しており、更なる道徳教育の充実を図る。

基本事業 04 教育環境の整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	学校施設の長寿命化対策等の老朽化対策を実施した率(%)	42.6	44.3	45.9	52.5	55.7	57.4	62.3	50.8	中川小学校校舎、石城小学校校舎及び三瓶中学校校舎の改修により、前年度から4.9ポイント向上している。今後も計画的な老朽化対策を実施し、安全安心な学校教育環境整備を図る。
指標②	安全で快適な学校教育環境の整備率(トイレ洋式化率)(%)	41.3	41.7	58.5	60.9	60.9	61.0	61.0	80.0	トイレの洋式化については、今年度整備を行わなかったため、横ばいの状況となった。本市の洋式トイレ整備率は61.0%であり、令和8年度の目標値と乖離はあるものの、県内の公立学校施設の整備率が55.8%であるため、平均値よりは高い整備状況にある。

基本事業 05 地域の特色を活かした学習の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	特色のある学習プログラム数(件)	24	21	35	35	21	26	67	30	関係機関と連携して、特色のあるジオ学習プログラムを実践した。
指標②	ジオパークを活用し学習した児童の延べ人数(市外含む)(人)	402	491	535	818	687	956	411	520	市内の小中学校で積極的なジオ学習が行われた。
指標③	ジオパークを活用し学習した生徒の延べ人数(市外含む)(人)	573	295	562	596	824	306	474	600	市外の生徒が、ジオサイトに何度も足を運び学習するパターンが多かった。

基本事業 06 地域と共にある学校づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	コミュニティ・スクールの導入している学校数(校)	2	8	16	17	17	17	17	17	すべての学校に導入しており、地域とともに魅力ある学校づくりを進めることができた。

基本事業 07 安全な通学環境整備と放課後活動の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	登下校時における事故発生件数(件)	11	9	7	4	4	4	2	0	昨年度と比べ2件減少している。今後も児童・生徒が安全に通学できるよう、学校での交通安全指導の徹底と関係各課、警察との連携を図っていく。
指標②	待機児童数(放課後児童クラブ)(%)	0	3	0	0	0	4	2	0	事業所との調整をとり引き続き待機者減に努める。
指標③	放課後子ども教室年間利用者延人数(人)	4,641	4,727	7,463	6,517	6,286	8,858	9,896	5,000	今後も地域と連携し、活動内容の充実に努める。

政策 02 ひとづくり

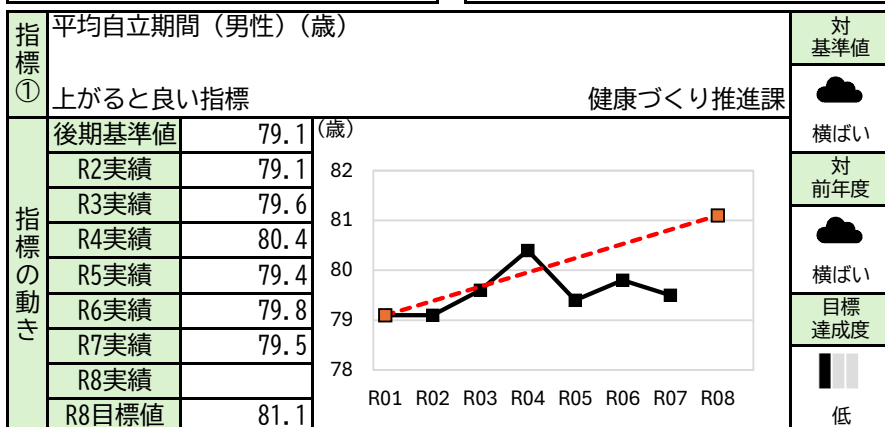
施策 03 健康づくりの推進

■施策の目的と成果状況

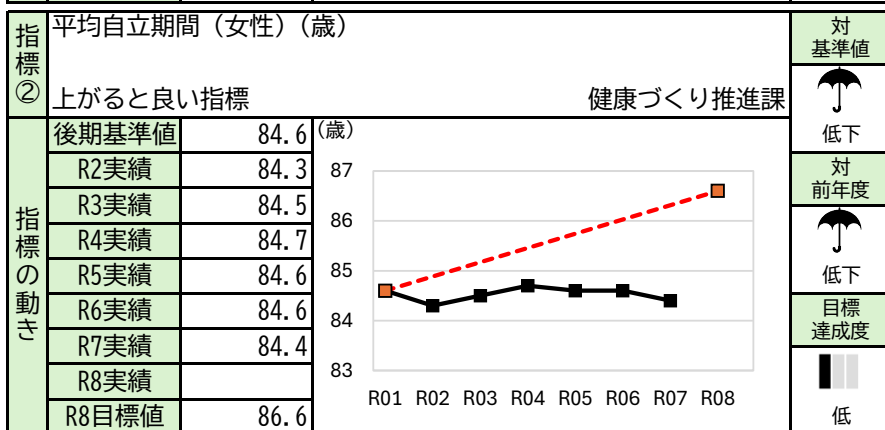
対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)

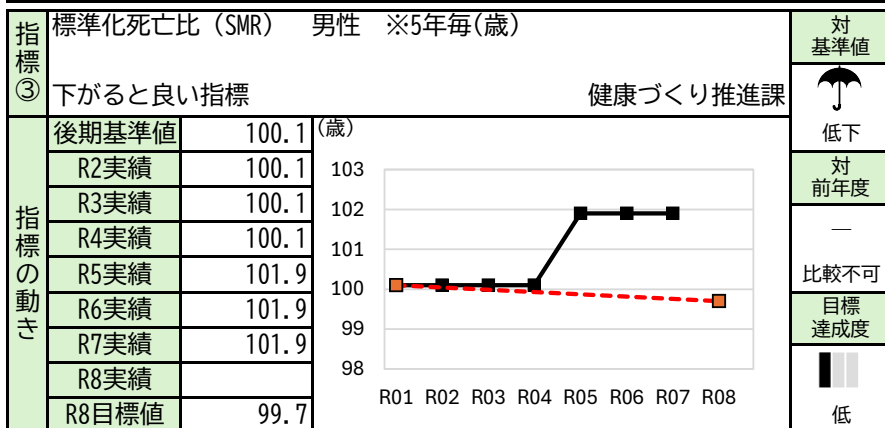
市民が元気で長生きし、安心して生き生きと生活を送っています。



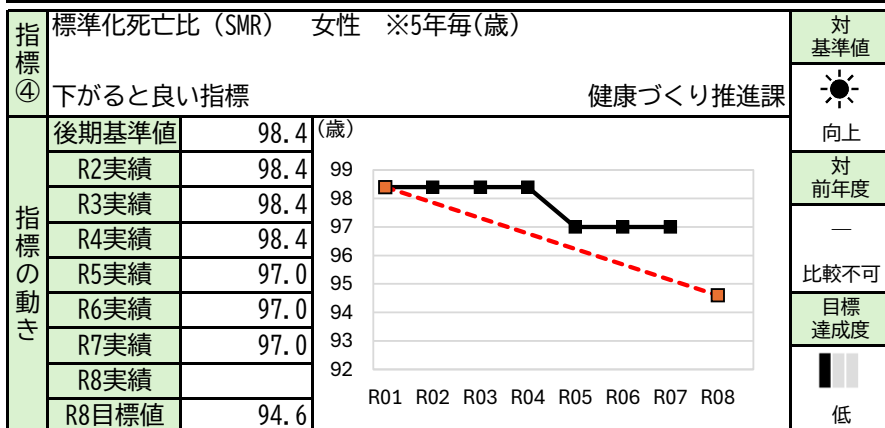
指標値の注釈
特記事項
平均自立期間（二次医療圏）は横ばいで、目標には到達してない。生活習慣病予防や重症化予防、介護予防等の取組みを継続して行う。



指標値の注釈
特記事項
平均自立期間（二次医療圏）はやや低下し、目標には到達してない。生活習慣病予防や重症化予防、介護予防等の取組みを継続して行う。



指標値の注釈
実績値の取得は5年毎
特記事項
標準化死亡比統計はH30～R4のため、前年との比較はできない。心疾患・脳出血・自殺の標準化死亡比が高いため、引き続き生活習慣病発症予防と重症化予防、こころの健康づくりの推進に努める。



指標値の注釈
実績値の取得は5年毎
特記事項
標準化死亡比統計はH30～R4のため、前年との比較はできない。心疾患・脳出血・自殺の標準化死亡比が高いため、引き続き生活習慣病発症予防と重症化予防、こころの健康づくりの推進に努める。

政策 02 ひとづくり
施策 03 健康づくりの推進
基本事業 01 早期発見・早期治療の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	特定健診受診者の割合(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	36.5	29.6	33.1	33.3	33.6	34.7	36.5	45.0	未受診者への受診勧奨(ハガキ、電話、訪問等)を行っているが、特定健診受診率は横ばいで、目標値には到達していない。今後も継続して受診勧奨を行い、受診率の向上をめざす。
指標②	がん検診受診者の割合(肺・胃・子宮・乳・大腸)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	11.3	9.2	10.3	9.4	9.7	9.6	9.4	25.0	特定健診と併せて未受診者への受診勧奨(ハガキ、電話、訪問等)を行っているが、受診率は横ばいで目標値には到達していない。今後も継続して受診勧奨を行い、受診率の向上をめざす。

基本事業 02 生活習慣の改善による疾病予防

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	健康のために実践している平均項目数(禁煙、運動、適正飲酒、睡眠、食事、健診受診等)(項目) 上がると良い指標 健康づくり推進課	2.4	3.5	3.5	3.5	3.5	3.6	3.6	5.0	令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。R1と比較すると増加しているが、目標値には達成していない。今後も生活習慣病予防対策を推進していく。

基本事業 03 心の健康づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	人口10万人当たりの自殺者数(人) 下がると良い指標 健康づくり推進課	21.6	23.1	20.5	23.0	23.5	24.5	23.9	18.6	令和7年の自殺死亡率は23.7、年間平均は23.9である。第2次西予市自殺対策計画に沿って進めている。「こころの健康調査」を実施し、うつ状態にある人への早期対応、支援を行う。

基本事業 04 母子の健やかな成長支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	むし歯のある3歳児の割合※乳幼児の保護者育児の成果として 3歳児のう歯罹患率(%) 下がると良い指標 子育て支援課	18.0	15.5	17.3	17.0	14.9	11.3	10.7	16.3	今後も継続してむし歯予防を行い、罹患率の低下をめざす。

政策 02 ひとづくり

施策 04 継続的な医療体制づくりの推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民、市立病院等	市立病院等が市民へ健康や安心を提供しています。

指標①	市内、近隣市町に、必要な医療機関が整っていると感じる市民の割合(%)	健康づくり推進課	対基準値	—	指標値の注釈
指標の動き	上がるの良い指標		比較不可	—	
	後期基準値 67.7 (%)		対前年度	—	特記事項
	R2実績 67.7		比較不可	—	令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R3実績 67.7		目標達成度	—	
	R4実績 67.7			—	
	R5実績 67.7			—	
	R6実績 44.4			—	
	R7実績 44.4			—	
	R8実績			—	
	R8目標値 80.0			—	

指標②	国民健康保険の法定外繰入金額(千円)	市民課	対基準値	—	指標値の注釈
指標の動き	下がるの良い指標		比較不可	—	
	後期基準値 0 (千円)		対前年度	—	特記事項
	R2実績 0		比較不可	—	収支の均衡を維持している。
	R3実績 0		目標達成度	—	
	R4実績 0			—	
	R5実績 0			—	
	R6実績 0			—	
	R7実績 0			—	
	R8実績			—	
	R8目標値 0			—	

政策 02 ひとづくり
施策 04 継続的な医療体制づくりの推進
基本事業 01 地域医療(市民病院等)の継続的運営への取り組み

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	経常収支比率(病院会計) 市民病院(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	90.0	97.7	93.2	92.1	94.9	102.5	-	100.0	-
指標②	経常収支比率(病院会計) 野村病院(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	102.2	97.1	101.0	95.4	88.0	84.9	-	100.0	-
指標③	経常収支比率(病院事業会計)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	-	-	-	-	-	-	110.9	100.0	令和7年度から指定管理者制度を導入していることから、診療報酬等が指定管理者に帰属することになった一方で、施設の維持管理に係る減価償却費や修繕費等の費用は引き続き市が負担しているため、収益構造が変化している。当年度においては、病床再編による補助金により、対前年度比14.5ポイント増の110.9%となった。
指標④	病床利用率(市民病院 一般病床)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	74.8	65.3	69.5	59.8	65.0	58.6	69.2	75.0	入院患者数は前年度比10.6ポイント増となったが、目標値に達していない。
指標⑤	病床利用率(市民病院 療養病床)(%) その他 健康づくり推進課	50.4	31.8	12.0	-	-	-	-	-	令和3年度途中から新型コロナウイルス感染症対策等により病棟を閉鎖している。
指標⑥	病床利用率(野村病院)(%) 上がると良い指標 健康づくり推進課	84.5	79.9	72.1	70.8	70.3	57.3	-	80.0	令和7年度から病床再編により西予市民病院に集約され、無床診療所化した。

基本事業 02 救急医療の確保

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	休日・夜間診療所の西予市民の年間利用者数(人) 下がると良い指標 健康づくり推進課	194	81	104	173	176	146	118	180	対前年度比で28人(19%)の減となった。
指標②	両市立病院が救急で受け入れた人数(人) 下がると良い指標 健康づくり推進課	4,707	3,322	3,265	3,270	3,288	3,176	3,147	4,500	令和7年度から2次救急は西予市民病院に集約された。前年度比を0.9ポイント下回る、3,147人(うち救急車1,425人)であった。

基本事業 03 国民健康保険財政の健全運営

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	国民健康保険1人あたり医療費(円) 下がると良い指標 市民課	429,979	428,689	440,919	431,873	436,202	466,003	475,012	425,009	被保険者、医療費ともに減少傾向にあるが、高齢化が影響し一人当たりの医療費が高額となっている
指標②	国民健康保険収納率(%) 上がると良い指標 市民課	96.86	97.64	97.84	97.8	97.37	97.45	97.3	97.0	安定した運営のため引き続き維持、向上に努める。

政策 02 ひとづくり

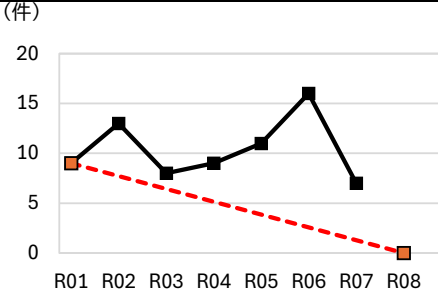
施策 05 火災・救急体制の整備

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民、消防団員、消防施設、消防関係
職員、市職員

意図(どのような状態にしたいのか)
防火意識が高く、火災件数も減少し安心して暮らせるまちを目指していま
す。

指標 ①	年間火災発生件数(件)		防災課	対基準値	指標値の注釈
	下がると良い指標			対前年度	
指標の動き	後期基準値	9 (件)		横ばい	特記事項 火災件数は前年と比べて9件減少した。また、令和6年に多く発生したその他火災（枯草焼き等）が令和7年は0件となったことから、火災予防対策や住民への啓発活動が一定の効果を上げたものと考えられる。
	R2実績	13		対前年度	
	R3実績	8		対前年度	
	R4実績	9		対前年度	
	R5実績	11		対前年度	
	R6実績	16		対前年度	
	R7実績	7		対前年度	
	R8実績			対前年度	
	R8目標値	0		対前年度	



政策 02 ひとづくり
施策 05 火災・救急体制の整備
基本事業 01 常備消防・救急体制の確保

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	救急等の現場到着平均時間(分) 下がると良い指標 防災課	9.17	9.32	10.2	10.15	9.5	9.31	10.47	9.0	救急の現場到着平均時間は前年より1分16秒延伸しており、現場到着時間の短縮が課題である。
指標②	救急の軽症患者搬送率(%) 下がると良い指標 防災課	34.9	33.2	33.5	36.2	37.0	33.4	32.2	30.0	軽症患者搬送率は前年比1.2ポイント低下し、救急車の適正利用の推進に一定の成果が認められる。

基本事業 02 常備消防施設装備の整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	緊急通信指令装置の修繕回数(回) 下がると良い指標 防災課	0	0	0	2	0	0	0	0	修繕を必要とするような故障、不具合もなく安定稼働できている。

基本事業 03 警防・予防体制の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	防火講話等実施回数(避難訓練含む)(回) 上がると良い指標 防災課	153	102	120	97	143	147	147	200	前年水準を維持し回復傾向は継続しているが、目標値には届かず改善の余地がある。
指標②	防火対象物の立入検査率(%) 上がると良い指標 防災課	64	70	77	80	82	77	66	40	前年度より検査率は低下したものの、目標値(40%)を大きく上回っており、他業務とのバランスを図りながら必要な立入検査体制は維持できていると考えられる。

基本事業 04 消防団活動の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	消防団員の充足率(%) 上がると良い指標 消防総務課	96.1	96.0	95.5	92.7	92.7	91.9	90.4	100.0	人口減少・高齢化により団員数は年々減少傾向にある。
指標②	消防団員の災害等出動回数(回) 下がると良い指標 消防総務課	19	30	22	34	18	23	17	0	出水期の大きな水害がなく、出動回数が減少に転じた。
指標③	消防団の車両・資機材等の更新件数(件) 上がると良い指標 消防総務課	5	2	3	5	0	0	0	4	財政危機脱却プラン中は車両更新を休止している。
指標④	消防水利(消火栓、耐震性貯水槽)の整備率(%) 上がると良い指標 消防総務課	80	50	75	50	50	100	100	100	消火栓移設等、年度内に計画しているものは全て実施出来た。

政策 02 ひとづくり

施策 06 高齢者福祉・介護保険の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
高齢者(元気、虚弱、要支援、要介護)、地域住民

意図(どのような状態にしたいのか)
これまで培った地域のぬくもり(コミュニティ意識)を全ての市民が支え合う仕組み(地域包括ケアシステム, 地域共生社会)につなげていきます。

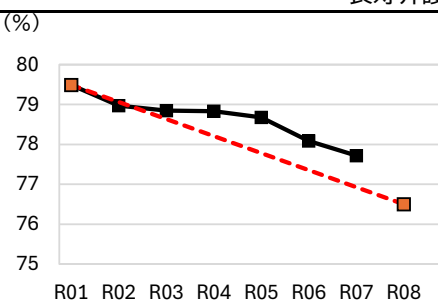
指標 ①	自立高齢者割合(%)		対 基準値	指標値の注釈
	上がるの良い指標			
指標の動き	後期基準値	79.49 (%)	低下	
	R2実績	78.97		
	R3実績	78.85	対 前年度	
	R4実績	78.83		
	R5実績	78.68	低下	
	R6実績	78.09		
	R7実績	77.72	目標 達成度	
	R8実績			
	R8目標値	76.5	達成	

長寿介護課

指標	値
R01	79.49
R02	78.97
R03	78.85
R04	78.83
R05	78.68
R06	78.09
R07	77.72
R08	76.5

特記事項

介護予防運動教室の実施や住民主体の通いの場への移行支援など、継続した介護予防の取組を行っている。また、保健事業と連携し、フレイル予防等の普及啓発を推進している。これらの取組により、自立高齢者割合は前年度及び基準値を下回ったものの、目標値を達成している。



特記事項
介護予防運動教室の実施や住民主体の通いの場への移行支援など、継続した介護予防の取組を行っている。また、保健事業と連携し、フレイル予防等の普及啓発を推進している。これらの取組により、自立高齢者割合は前年度及び基準値を下回ったものの、目標値を達成している。

政策 02 ひとづくり
施策 06 高齢者福祉・介護保険の推進
基本事業 01 社会参加促進と連携による見守りの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	高齢者の社会参加に関する団体登録者延人数(老人クラブ、シルバー人材センター登録者数、その他)(人)	5,794	5,520	5,309	4,855	4,744	4,257	4,020	4,551	シルバー人材センターの会員数は減少傾向にあるものの、近年は概ね横ばいで推移している。一方、老人クラブ会員数は年々減少しており、その主な要因として、死亡等による退会者数が新規入会者数を上回っていることが挙げられる。
	上がると良い指標 長寿介護課									

基本事業 02 介護予防の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	要支援認定の新規該当者の平均年齢(歳)	84.0	84.6	84.5	84.6	84.2	84.4	84.5	84.0	介護予防・生活支援サービス事業の利用や介護予防運動教室を実施し、終了後は住民主体の通いの場となるよう働きかけ、継続した介護予防の取組を行っている。保健事業と連携しフレイル予防等の普及啓発を行っている。
	上がると良い指標 長寿介護課									

基本事業 03 地域包括ケアシステムの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	相談先がある高齢者の割合(%)	87.2	87.2	87.2	87.2	87.2	84.8	88.1	90.0	包括支援センター等の相談窓口の周知により、前年度及び基準値を上回ったが、目標値には届いていない。
	上がると良い指標 長寿介護課									
指標②	高齢者の権利が損なわれた件数(虐待・権利)(件)	3	2	2	7	7	7	4	0	関係機関との連携により虐待件数は前年度より減少したものの、目標達成には至っていない。
	下がると良い指標 長寿介護課									
指標③	日常生活支援サービスの年間延べ利用者数(人)	9,157	8,874	7,101	6,899	6,118	5,428	4,955	9,954	人口減少に伴い、日常生活支援サービスの利用者数は年々減少している。
	上がると良い指標 長寿介護課									

基本事業 04 住み慣れた地域で暮らせる介護環境づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	居宅サービス受給率(%)	10.62	11.15	11.21	11.36	11.7	12.05	12.39	11.24	介護予防・生活支援サービス事業の利用や、ケアマネによる自立支援に向けたケアプランの作成、在宅医療と介護の連携、認知症の早期発見と早期支援などの在宅支援施策により、昨年度より0.34ポイント上がった。
	上がると良い指標 長寿介護課									

基本事業 05 介護保険の適正利用(継続的な介護保険運営)

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	1人当たりの介護給付費(年額)(円)	331,813	360,473	360,815	367,599	365,958	373,834	392,427	364,994	介護予防・生活支援サービス事業の利用や住民主体の通いの場の支援を行い、継続した介護予防の取組や必要なサービスが過不足なく提供されるよう介護給付適正化に取組んでいるが、介護給付費は令和6年度介護報酬改定による増額改定もあり、前年度と比べて増加している。
	下がると良い指標 長寿介護課									
指標②	介護保険料収納率(現年度)(%)	99.4	98.6	99.47	99.43	99.53	99.67	99.77	99.45	介護保険料は大部分が特別徴収による年金天引きとなっているため、例年高い徴収率で推移している。近年、債権整理室の力を借りながら滞納整理に取り組んでいることで収納率は向上し、前年度比で0.1ポイント増加した。
	上がると良い指標 長寿介護課									

政策 02 ひとづくり

施策 07 障がい者福祉の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民、障がい者

意図(どのような状態にしたいのか)
障がい者等の自立社会参加が促進され、安心して暮らせる福祉のまちづくりが進んでいます。

指標①	障がいの特性及びその環境に応じて、就業している障がい者の割合(分母から重度障がい者を除く)(%)		福祉課	対基準値	対前年度	指標値の注釈
	上がると良い指標			横ばい	向上	特記事項
指標の動き	後期基準値	10.0 (%)		横ばい	向上	就業系サービス利用について、昨年度よりわずかに向上する結果となった。
	R2実績	6.0		対前年度	向上	
	R3実績	7.0		目標達成度	目標達成度	
	R4実績	7.0		低	低	
	R5実績	7.0				
	R6実績	7.4				
	R7実績	7.7				
	R8実績					
	R8目標値	15.0				
指標②	在宅で生活している障がい者の割合(%)		福祉課	対基準値	対前年度	指標値の注釈
	上がると良い指標			横ばい	横ばい	特記事項
指標の動き	後期基準値	94.0 (%)		横ばい	横ばい	利用者のニーズを踏まえながら、在宅で生活しやすい環境の整備を進めていく必要があると考える。
	R2実績	94.0		対前年度	横ばい	
	R3実績	93.0		目標達成度	目標達成度	
	R4実績	94.0		低	低	
	R5実績	94.0				
	R6実績	92.9				
	R7実績	92.7				
	R8実績					
	R8目標値	95.0				

政策 02 ひとづくり
施策 07 障がい者福祉の推進
基本事業 01 自立支援・地域生活支援サービスの利用促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	自立支援給付サービスの利用者数(人) 上がると良い指標 福祉課	379	384	395	396	408	432	414	350	死亡・転出・一般就労等により、昨年度に比べて減少したが、今後も自立支援サービス利用の需要があるとする。
指標②	地域生活支援事業の窓口相談等の相談者数(人) その他 福祉課	31	47	95	79	167	257	272	30	指標の増減が成果と言えないため、比較不可。
指標③	地域生活支援事業の利用者数(人) その他 福祉課	276	232	241	223	231	261	190	300	指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

基本事業 02 障がい者への経済援助

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	助成を受け経済的負担が軽減されている障がい者数(人) 上がると良い指標 福祉課	1,599	1,553	1,552	1,579	1,511	1,434	1,393	1,500	重度心身障害者については、死亡等により減少している。助成については、年々一定数の利用があるため、引き続きニーズに応じた事業を行う。

基本事業 03 障がいに対する理解の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	障がい者法定雇用率達成企業割合(県単位)(%) 上がると良い指標 福祉課	53.7	52.8	48.9	51.9	54.7	50.2	49.9	-	前年比において、雇用率達成企業割合は低下している。法定雇用率は義務化されているため、各事業所が雇用率を上昇できるよう県下で対策していく必要があると思われる。
指標②	障がい者(児)の権利が損なわれた件数(虐待・権利)(件) 下がると良い指標 福祉課	0	0	2	0	0	0	0	0	指標に至る件数は無し。今後も啓発活動を強化し、関係機関等と連携を図り防止に努める。

基本事業 04 社会参加の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	障がい者支援事業から一般就労した障がい者数(累計)(人) 上がると良い指標 福祉課	5	6	3	3	5	5	5	10	障がい者支援事業から一般就労した障がい者数は前年と同数であり、就労支援の取組により一定の成果を維持することができた。
指標②	社会参加促進事業サービス利用者数(人) 上がると良い指標 福祉課	52	51	53	70	73	69	74	60	当指標値は手話通訳派遣とタクシー利用助成者数。外出や社会参画の機会を確保でき、前年比で増加した。
指標③	福祉施設入所者の地域生活への移行(人) 上がると良い指標 福祉課	0	0	0	0	1	0	1	2	指標に該当する件数は1件であった。今後も関係機関等と連携し、地域生活への移行を推進することで、障がい者の自立と経済的負担の軽減に努める。

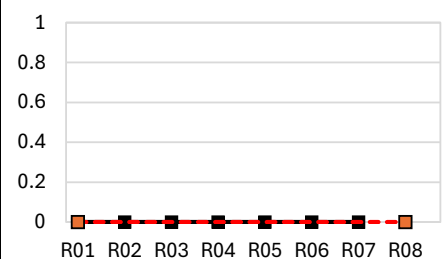
政策 02 ひとづくり

施策 08 セーフティネットの確保と地域福祉の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
最低生活が保障され安心した日常生活を送っています。

指標①	法定受託事業のため「なし」		福祉課	対基準値	指標値の注釈
	その他			—	
指標の動き	後期基準値	—		比較不可	特記事項
	R2実績	—		対前年度	
	R3実績	—		—	
	R4実績	—		比較不可	
	R5実績	—		目標達成度	
	R6実績	—		—	
	R7実績	—			
	R8実績	—			
	R8目標値	—			

政策 02 ひとづくり
施策 08 セーフティネットの確保と地域福祉の推進
基本事業 01 自立支援と適正な生活保護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	生活保護率(%) 下がると良い指標 福祉課	0.82	0.8	0.8	0.84	0.87	0.81	0.79	0.78	保護開始数が少なかったため昨年度よりもさらに減少したが人口減少も進んでいるため目標値にはあと少しで届かなかった。
指標②	生活保護開始決定件数(件) 下がると良い指標 福祉課	24	27	28	32	37	30	22	20	一昨年、昨年度より開始件数は大幅に減った。目標値までは届かなかったが基準値は下回ることができた。

基本事業 02 生活困窮者対策の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	自立支援プログラムにより生活改善が図られた生活困窮者数(人) 上がると良い指標 福祉課	0	0	0	2	1	0	0	2	生活保護相談者数と生活困窮相談者数は比例する傾向にあり、いずれも減少している。また、高齢者や障がい者の相談割合が増加しており、就労による自立につながりにくい。

基本事業 03 インフォーマルサービスの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	インフォーマルサービスの実施件数(件) 上がると良い指標 福祉課	0	0	0	0	0	0	0	12	指定管理者と協議し、開催を検討する。

基本事業 04 窓口業務のワンストップ化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	本庁・支所・公民館でワンストップ化された業務の達成率(%) 上がると良い指標 デジタル推進課	0	0	0	20	20	20	20	20	令和7年度もオンライン入力・申請フォームの構築を進めている。紙申請のオンライン化に合わせて業務手順の見直しを行うとともに、新たなワンストップサービス対象業務や本指標におけるワンストップサービスの定義について検討していく。

政策 02 ひとづくり

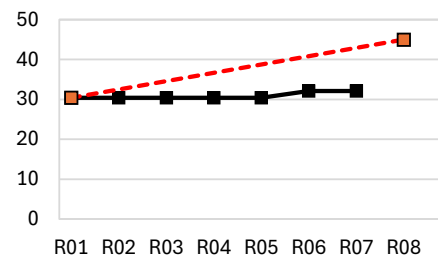
施策 09 生涯学習の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
市民一人ひとりの学びが進み、心豊かに過ごす地域が形成されています。

指標 ①	生涯学習活動を行っている市民の割合(%)		対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		—	
指標 の 動き	後期基準値	30.4 (%)	比較不可	特記事項 令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R2実績	30.4	対 前年度	
	R3実績	30.4	—	
	R4実績	30.4	比較不可	
	R5実績	30.4	目標 達成度	
	R6実績	32.1	—	
	R7実績	32.1	—	
	R8実績		—	
	R8目標値	45.0	—	



政策 02 ひとづくり
施策 09 生涯学習の推進
基本事業 01 生涯学習施設の管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	地域づくり活動センターにおける修繕件数(維持管理上の不具合による)(件)	31	66	80	84	38	32	41	15	12条点検実施により判明した施設の不具合を修繕したことにより令和7年度の修繕件数が増加した。
	下がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 02 生涯学習機会の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	地域づくり活動センターの講座・講演、体験型事業・イベント等への年間参加者数(人)	19,931	10,337	8,624	9,365	13,130	26,292	25,245	21,000	センター化の推進により、地域づくり組織との協働による新たな取り組みが進められたことで、イベント参加者が増加し目標達成に至った。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 03 地域・学校との連携

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	学校との連携事業数(累計)(事業)	96	52	54	55	71	81	85	100	地域・学校との連携事業を継続的に実施し、前年度と同程度の実績を維持した。
	上がると良い指標 まなび推進課									

政策 02 ひとづくり

施策 10 人権の尊重と男女共同参画の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
すべての人の人権が、真に尊重されるまちです。

指標 ①	最近1年間に人権を傷つけられたことがある市民の相談件数(件)		対基準値	
	下がると良い指標		人権啓発課	
指標の動き	後期基準値	4(件)		
	R2実績	12		
	R3実績	19		
	R4実績	12		
	R5実績	12		
	R6実績	12		
	R7実績	17		
	R8実績			
	R8目標値	0		
		対前年度		
		目標達成度		
		低下		

指標値の注釈

特記事項
認知症の方や障がいのある方からの相談が増加しており、内容としては、必ずしも人権相談に該当しないケースが多くなっている。

指標②	女性の就業割合(%)		対基準値																											
	上がると良い指標		対前年度																											
指標の動き	後期基準値	44.57	(%) <table><tr><th>指標</th><th>実績</th><th>目標</th></tr><tr><td>R01</td><td>44.57</td><td>44.57</td></tr><tr><td>R02</td><td>44.57</td><td>45.00</td></tr><tr><td>R03</td><td>46.96</td><td>46.00</td></tr><tr><td>R04</td><td>46.96</td><td>47.00</td></tr><tr><td>R05</td><td>47.01</td><td>48.00</td></tr><tr><td>R06</td><td>47.01</td><td>49.00</td></tr><tr><td>R07</td><td>47.01</td><td>50.00</td></tr><tr><td>R08</td><td>47.01</td><td>50.00</td></tr></table>	指標	実績	目標	R01	44.57	44.57	R02	44.57	45.00	R03	46.96	46.00	R04	46.96	47.00	R05	47.01	48.00	R06	47.01	49.00	R07	47.01	50.00	R08	47.01	50.00
	指標	実績		目標																										
	R01	44.57		44.57																										
	R02	44.57		45.00																										
	R03	46.96		46.00																										
	R04	46.96		47.00																										
	R05	47.01		48.00																										
	R06	47.01		49.00																										
	R07	47.01		50.00																										
	R08	47.01		50.00																										
R2実績	44.57																													
R3実績	46.96																													
R4実績	46.96																													
R5実績	47.01																													
R6実績	47.01																													
R7実績	47.01																													
R8実績																														
R8目標値	50.0																													

人権啓発課

横ばい

対前年度

横ばい

目標達成度

中

指標値の注釈
実績値の取得は隔年(R2年度、R4年度、R6年度)

特記事項
男女共同参画社会の推進や働き方改革の影響により、女性の就業率は高水準にある。さらに、共働き世帯の増加や定年後の再任用制度の活用により、全体の就業率も高まっている。

政策 02 ひとづくり
施策 10 人権の尊重と男女共同参画の推進
基本事業 01 人権教育の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	人権教育 年間受講者数(人)	2,331	1,396	1,442	1,228	1,985	996	645	2,500	学習会の実施単位を行政区から地域づくり活動センターへ変更したことに伴い、参加人数が減少している状況です。今後は、人権対策協議会、人権教育協議会、そして教育委員会との連携を一層強化し、学習機会の充実と参加促進を図っていく必要がある。
	上がると良い指標 人権啓発課									

基本事業 02 人権の擁護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	各種人権侵害に対する措置件数(人)	0	0	0	0	0	0	0	0	実績値は横ばい傾向に見て取れるが、人権侵害に対する措置の実績は0である。値0を目指す指標のため、対前年度及び対基準値の評価は「向上」とする。
	下がると良い指標 人権啓発課									

基本事業 03 男女共同参画の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	「男女共同参画社会」の認知率(%)	58.1	84.1	83.5	83.5	83.5	82.4	82.4	90.0	令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
	上がると良い指標 人権啓発課									
指標②	審議会・委員会の女性登用率(%)	23.7	26.1	27.4	26.7	26.7	27.9	27.5	35.0	各会の女性の登用は横ばいな状況である。引き続き女性登用率の増加を目指し、状況把握と啓発に努める。
	上がると良い指標 人権啓発課									
指標③	LGBTの認知率(%)	31.0	72.4	71.9	71.9	71.9	66.7	66.7	80.0	令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
	上がると良い指標 人権啓発課									

政策 02 ひとづくり

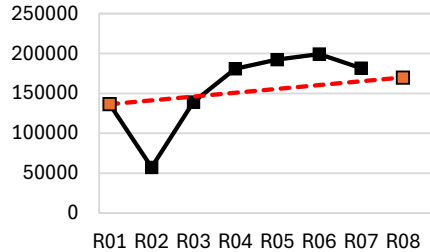
施策 11 スポーツの振興

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民、関係団体、スポーツ施設

意図(どのような状態にしたいのか)
市民の誰もがいつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しめる環境が整備されています。

指標 ①	西予市が維持管理するスポーツ施設の利用者数(人)		対 基準値	指標値の注釈	
	上がると良い指標				
指標 の 動き	まちづくり推進課		横ばい	特記事項 令和7年度については、利用人数は減少したものの、計画していた目標値は達成できた。	
	後期基準値	136,433(人)	対 前年度		
	R2実績	57,301	横ばい		
	R3実績	139,298	対 前年度		
	R4実績	180,909	横ばい		
	R5実績	192,181	目標 達成度		
	R6実績	199,269	達成		
	R7実績	181,755			
	R8実績				
	R8目標値	170,000			



特記事項
令和7年度については、利用人数は減少したものの、計画していた目標値は達成できた。

政策 02 ひとづくり
施策 11 スポーツの振興
基本事業 01 スポーツ推進の基盤整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	スポーツ関連団体の登録者数(体協、統合型スポーツクラブ等)(人)	2,962	2,369	2,043	2,027	2,160	2,350	2,459	3,600	若年層の市外流出などにより、新規加入者の確保が困難となってきた。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 02 スポーツ機会の充実

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市主催・補助・委託しているスポーツ講座・教室・大会の年間参加者数(人)	30,235	12,736	1,511	3,011	5,226	5,776	6,425	36,000	少子高齢化のため、競技人口は年々減少しているが、スポーツに触れる機会の提供は維持できている。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 03 競技スポーツの支援

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	全国大会出場者数(人)	99	42	91	99	150	113	93	120	前年比20人減。R8年度は「西予市財政危機脱却プラン」により補助金を休止。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 04 スポーツ施設の管理と利用促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	スポーツ施設における利用支障件数(維持管理上の不具合による)(件)	6	6	9	0	18	28	24	0	市内施設全般老朽化が進行している。危機脱却プランにより施設の地元管理を進める。
	下がると良い指標 まちづくり推進課									

政策 02 ひとづくり

施策 12 文化の振興

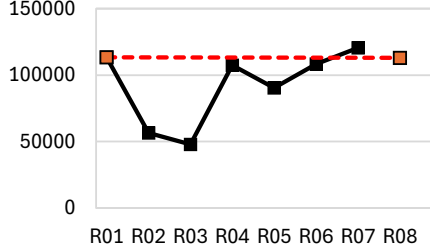
■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)

市民、文化財、文化施設

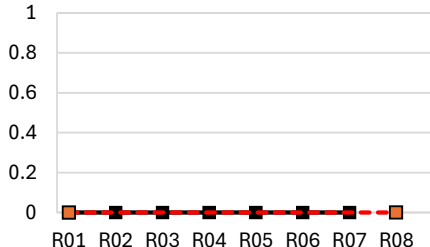
意図(どのような状態にしたいのか)

文化・文化財を守り活かす取り組みで、文化を楽しむ人が増え、まちの魅力が増えています。

指標①	文化施設・文化事業の入場者・参加者数(文化会館、資料館・美術館、公民館)(人)		まなび推進課	対基準値
	上がると良い指標			☀
指標の動き	後期基準値	113,369(人)		対前年度
	R2実績	56,448		☀
	R3実績	47,865		☀
	R4実績	107,498		☀
	R5実績	90,367		☀
	R6実績	108,423		☀
	R7実績	120,500		☀
	R8実績			☀
	R8目標値	113,000		☀

指標値の注釈

特記事項
文化施設の来館者数、文化事業の参加者数いずれも増加傾向である。

指標②	毀損・消滅した有形・無形文化財数(件)		まなび推進課	対基準値
	下がるが良い指標			☀
指標の動き	後期基準値	0(件)		対前年度
	R2実績	0		☀
	R3実績	0		☀
	R4実績	0		☀
	R5実績	0		☀
	R6実績	0		☀
	R7実績	0		☀
	R8実績			☀
	R8目標値	0		☀

指標値の注釈

特記事項
文化財を毀損することなく保護できている。

政策 02 ひとづくり
施策 12 文化の振興
基本事業 01 文化財の保護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	文化財保護件数(件)	249	249	250	250	250	252	252	252	文化財の価値を失うことなく全て保護することができている。
	その他 まなび推進課									

基本事業 02 文化施設の適正化と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	文化施設の延床面積(施設統廃合)(㎡)	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	8,830	変更なし
	その他 まちづくり推進課									
指標②	文化施設における利用支障件数(維持管理上の不具合による)(件)	1	2	1	1	1	0	0	0	施設の維持管理上の不具合による利用支障については確認されなかった。今後、計画的に施設改修を進める。
	下がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 03 特色ある文化施策の取組み

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	西予市に特徴的な文化財などを活かした事業の数(件)	4	4	4	4	4	4	4	5	文化的景観保護推進事業:サイン整備、機屋ワークショップ 文化財保護推進事業:歴史文化講演会、文化財防火デー
	上がると良い指標 まなび推進課									

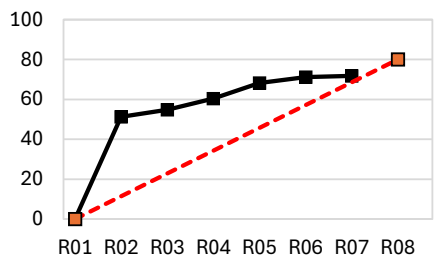
政策 03 まちづくり

施策 01 持続的な市域へのデザイン

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
豊かな風土を育むまち目指し、まちづくりを進めます。

指標 ①	都市マスタープラン進捗率(%)		建設課	対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標			対 前年度	
指標 の 動き	後期基準値	0.0		向上	特記事項 西予市立地適正化計画の改定を行 ったことで実績値が向上した。
	R2実績	51.3		対 前年度	
	R3実績	54.8		向上	
	R4実績	60.4		目標 達成度	
	R5実績	68.3		中	
	R6実績	71.2			
	R7実績	71.8			
	R8実績				
	R8目標値	80.0			

政策 03 まちづくり
施策 01 持続的な市域へのデザイン
基本事業 01 市街地整備及びコンパクトシティの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市街地居住人口割合(%) 上がると良い指標 建設課	35.3	32.3	32.2	36.2	36.9	38.2	38.2	36.0	居住誘導区域における人口減少率の低減が図られ、実績値が向上した。
指標②	病院、買い物、行政手続への移動に困っている市民割合(%) 下がると良い指標 まちづくり推進課	15.1	15.1	15.1	15.1	15.1	30.9	30.9	13.0	
指標③	地域交通(バス、デマンド等)の利用者数(人) 上がると良い指標 まちづくり推進課	21,775	15,644	14,572	14,649	14,789	13,184	17,372	11,000	令和7年10月から廃止路線代替バスの運行が開始されたことにより、地域交通の利用者数が増加した。

基本事業 02 地域計画の策定によるまちづくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	地域づくり交付金(手上げ型)の活用をした地域づくり組織数(%) 上がると良い指標 まちづくり推進課	70.3	85.0	88.8	92.5	100.0	100.0	100.0	100.0	すべての地域づくり組織が手上げ型交付金事業を活用することができる。
指標②	地域づくり交付金(手上げ型)交付率(%) 上がると良い指標 まちづくり推進課	83.4	55.0	88.6	91.2	100.0	100.0	100.0	100.0	

基本事業 03 遊休資産の有効活用

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	遊休公共施設の利活用件数(件) 上がると良い指標 財政課	9	9	9	9	11	14	15	15	遊休公共施設の利活用件数(学校跡地利用件数)は、地域づくり活動センターとしての跡地利用等があり向上した。

基本事業 04 公園の維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	公園維持管理上の不具合等による支障件数(件) 下がると良い指標 建設課	1	1	7	5	12	0	7	0	R7年度における市内都市公園の不具合等による修繕件数は7件あり、昨年度より件数が増加しており評価は低下している。

基本事業 05 国際化・地域間交流の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市の関与による国際交流・地域間交流者数(人) 上がると良い指標 経済振興課	62	0	27	55	67	74	38	72	令和7年度より委託を辞め市職員対応としたため参加者集め等が困難だった。
指標②	市内各所で雇用されている外国人の人数(八幡浜管内)(人) 上がると良い指標 経済振興課	479	499	433	550	603	688	750	515	

基本事業 06 市内高等学校の魅力化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市内高校生生徒数(人) 上がると良い指標 まなび推進課	510	477	448	440	426	423	447	430	市外からの入学者の確保により、徐々に生徒数が増加傾向にある。

基本事業 07 大学連携の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	大学と連携して実施した事務事業(件) 上がると良い指標 政策推進課	8	13	19	25	28	29	20	13	大学連携推進事業における補助金を活用して調査研究を行う活動が7件減少したのが、前年度から件数が減少した主な要因。しかし、地域主体の活動において大学生が市内で活動しており、地域の活性化に寄与していると考える。

政策 03 まちづくり

施策 02 市民協働の推進

■施策の目的と成果状況

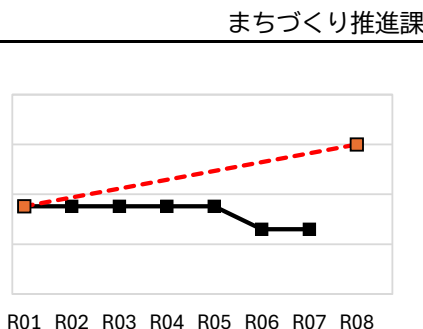
対象(誰、内を対象としているか)
市民、地域住民

意図(どのような状態にしたいのか)
地域が抱える様々な課題について、地域住民が自発的かつ主体的に課題解決に取り組んでいます。

指標①	自助共助の意識が維持若しくは、向上していると感じる市民割合(%)		対基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		—	
指標の動き	後期基準値	73.8 (%)	比較不可	特記事項 令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。前回の市民アンケートの結果より自助共助の意識が微減しているが、持続可能な地域づくりを目指すため目標達成に向けて施策を推進していく。
	R2実績	73.8	対前年度	
	R3実績	73.8	—	
	R4実績	73.8	比較不可	
	R5実績	73.8	目標達成度	
	R6実績	71.5	—	
	R7実績	71.5		
	R8実績			
	R8目標値	80.0	—	

まちづくり推進課

年度	実績値 (%)	目標値 (%)
R01	73.8	73.8
R02	73.8	74.5
R03	73.8	75.5
R04	73.8	76.5
R05	73.8	77.5
R06	71.5	78.5
R07	71.5	79.5
R08	80.0	80.0



特記事項

令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。前回の市民アンケートの結果より自助共助の意識が微減しているが、持続可能な地域づくりを目指すため目標達成に向けて施策を推進していく。

政策 03 まちづくり
施策 02 市民協働の推進
基本事業 01 コミュニティ施設の管理・再編

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	コミュニティ施設(集会所)の大規模改修、新設件数(件)	1	0	1	0	0	0	2	21	5区集会所(三瓶町)については、計画どおり改築事業を完了した。そのほか、長早集会所について、整備計画書に掲載していた事業を完了した。
	その他 まちづくり推進課									

基本事業 02 支所・公民館機能の再編

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	地域づくり活動センターへの移行件数(件)	0	0	0	0	27	27	27	27	令和5年度に公民館から地域づくり活動センターへ移行したことで再編は終了した。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 03 地域主導の地域づくり

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	自治会加入率(%)	99.0	90.0	90.0	90.0	86.8	88.0	92.8	100.0	今後も、地域づくり活動を推進することで、魅力的な自治活動へと発展させ、自治会加入率の更なる向上を図る。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 04 市民活動の活性化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	NPO法人団体数(団体)	8	8	8	9	9	10	10	8	NPO法人数は10団体を維持し、目標値を達成している。今後も市民活動への支援を継続し、多様な主体による地域課題解決に向けた活動の促進を図る。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

政策 03 まちづくり

施策 03 防災・減災対策の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
市民が高い危機意識を持ち、安心・安全な生活を送っています。

指標 ①	市民レベルでの防災・減災体制ができていると思う市民の割合 (%)		危機管理課	対基準値	—
	上がると良い指標			比較不可	
指標の動き	後期基準値	— (%)		対前年度	—
	R2実績	—		比較不可	
	R3実績	—		—	
	R4実績	—		比較不可	
	R5実績	—		目標達成度	
	R6実績	30.4		—	
	R7実績	30.4			
	R8実績	—			
	R8目標値	60.0			

指標値の注釈

特記事項
令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。

政策 03 まちづくり
施策 03 防災・減災対策の推進
基本事業 01 地域防災力の強化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	地域での防災訓練及び講習会参加者数(人)	5,362	2,775	1,176	6,265	2,424	3,478	3,361	12,000	対前年度比では低下しているが、5か年の平均を上回り、一定の参加者数となっている。
	上がると良い指標 危機管理課									
指標②	自主防災組織の訓練実施率(%)	55.2	28.4	22.4	35.8	41.2	35.3	51.4	100.0	県事業との絡みもあり、過去最高の実施率となっている。
	上がると良い指標 危機管理課									
指標③	土砂崩れ等の危険地区での対策箇所数(箇所)	426	439	441	467	477	481	484	435	がけ崩れ防災対策事業において3箇所の工事が完了した。
	上がると良い指標 建設課									

基本事業 02 防災情報システムの整備

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	防災行政無線戸別受信機の設置率(%)	76.2	75.9	76.6	76.6	76.4	76.2	75.9	100.0	ここ数年横ばいの状況が続いている
	上がると良い指標 危機管理課									

基本事業 03 空き家の安全管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	特定空き家件数(件)	0	1	6	0	2	0	1	2	指標の増減が成果と言えないため、比較不可。
	その他 建設課									

政策 03 まちづくり

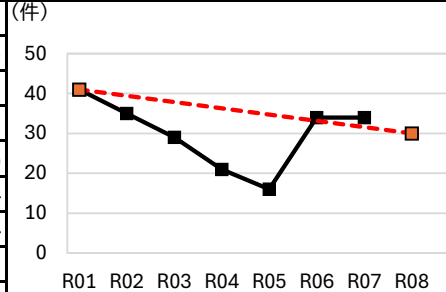
施策 04 交通安全・防犯対策の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民、交通安全設備、防犯設備

意図(どのような状態にしたいのか)
交通安全意識や防犯意識が高く、交通事故や犯罪被害が少ない暮らしやすいまちになっています。

指標 ①	交通事故発生件数(件)		対 基準値	指標値の注釈
	下がると良い指標		横ばい	
指標 の 動き	後期基準値	41 (件)	対 前年度	特記事項 前年度、基準値に対して横ばいとなっており、概ね目標達成できている。
	R2実績	35	横ばい	
	R3実績	29	対 前年度	
	R4実績	21	横ばい	
	R5実績	16	目標 達成度	
	R6実績	34	中	
	R7実績	34		
	R8実績			
	R8目標値	30		



政策 03 まちづくり
施策 04 交通安全・防犯対策の推進
基本事業 01 交通安全対策の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市民が第1当事者となった交通事故発生件数(件) 下がると良い指標 総務課	27	21	20	15	11	21	22	20	対前年度、対基準値において横ばいとなっており、概ね目標達成できている。
指標②	高齢者が関与した交通事故件数(件) 下がると良い指標 総務課	23	26	12	15	14	21	20	12	対前年度、対基準値において横ばいとなっており、目標達成に向けて啓発が必要。
指標③	カーブミラー等の交通安全施設整備件数(件) 上がると良い指標 総務課	67	52	55	48	41	37	43	60	対基準値は低下しているが、対前年度において横ばいとなっており、概ね目標達成できている。

基本事業 02 防犯対策の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	防犯灯等の防犯施設の設置・整備件数(件) 上がると良い指標 総務課	131	168	156	158	77	434	377	120	基準値に対して向上しており、目標値を上回っている。
指標②	防犯カメラ等の防犯施設の設置・整備件数(件) 上がると良い指標 総務課	3	2	1	2	1	6	1	2	前年度、基準値に対して低下しているものの整備は進んでいる。

基本事業 03 被害にあわない・被害を軽減する取り組みの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	消費者トラブルに対する対策を知っている市民割合(%) 上がると良い指標 経済振興課	55.5	55.5	55.5	55.5	55.5	82.1	82.1	60.0	令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。

政策 03 まちづくり

施策 05 道路・橋梁整備と維持管理

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
インフラの維持管理を通して地域住民が安心安全な生活を送っています。

指標①	幹線道路に満足している市民の割合(%)		対基準値
	上がると良い指標		—
指標の動き	後期基準値	70.0 (%)	比較不可
	R2実績	70.0	対前年度
	R3実績	70.0	—
	R4実績	70.0	比較不可
	R5実績	70.0	目標達成度
	R6実績	69.5	—
	R7実績	69.5	—
	R8実績		—
	R8目標値	72.0	—
指標②	生活道路に満足している市民の割合(%)		対基準値
	上がると良い指標		—
指標の動き	後期基準値	63.3 (%)	比較不可
	R2実績	63.3	対前年度
	R3実績	63.3	—
	R4実績	63.3	比較不可
	R5実績	63.3	目標達成度
	R6実績	63.2	—
	R7実績	63.2	—
	R8実績		—
	R8目標値	65.0	—

指標値の注釈
特記事項
令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
特記事項
令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。

政策 03 まちづくり
施策 05 道路・橋梁整備と維持管理
基本事業 01 道路の整備と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	道路整備・改良された延長距離(計画期間累計)(m) 上がると良い指標 建設課	0	36	643	843	1,225	483	870	100	西予市全域において、道路改良工事が6路線、舗装工事が3路線の事業進捗が図られ、住民の道路交通の改善及び利便性が向上したが繰越事業も複数あるため目標達成度は「中」とする。
指標②	道路管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数(件) 下がると良い指標 建設課	0	1	2	1	1	1	1	0	道路管理の瑕疵により、損害賠償の対象となった案件が1件発生した。安全が前提である道路の維持管理において事故が発生したため、道路管理としての目標達成度は「低」とする。
指標③	道路点検の判定区分で緊急措置段階(Ⅳ)の件数(件) 下がると良い指標 建設課	0	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値0を目指す指標のため、対前年度、対基準値の評価は「向上」とする。

基本事業 02 橋梁の整備と維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	橋梁整備・改良された延長距離(計画期間累計)(m) 上がると良い指標 建設課	0	68	67	123	96	38	34	100	2橋34mの補修が完了したが、繰り越し箇所も複数あることから評価は「低」とする。
指標②	橋梁管理の瑕疵により損害賠償の対象となった件数(件) 下がると良い指標 建設課	0	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値 0を目指す指標のため、対前年度、対基準値 の評価は「向上」とする。
指標③	橋梁点検の判定区分で緊急措置段階(Ⅳ)の件数(件) 下がると良い指標 建設課	0	0	0	0	0	0	0	0	グラフは横ばい傾向に見て取れるが、実績値 0を目指す指標のため、対前年度、対基準値 の評価は「向上」とする。

政策 03 まちづくり

施策 06 水道水の安定供給

■施策の目的と成果状況

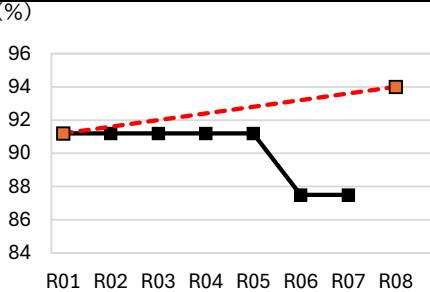
対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
持続的に安定した水道水を供給します。

指標 ①	水道水が常に安心・安全に使えると思う市民の割合(%)		対 基準値	指標値の注釈
	上がるの良い指標		—	
指標 の 動き	後期基準値	91.2	比較不可	特記事項 令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R2実績	91.2	対 前年度	
	R3実績	91.2	—	
	R4実績	91.2	比較不可	
	R5実績	91.2	目標 達成度	
	R6実績	87.5	—	
	R7実績	87.5		
	R8実績			
	R8目標値	94.0		

上下水道課

指標	値
R01	91.2
R02	91.2
R03	91.2
R04	91.2
R05	91.2
R06	87.5
R07	87.5
R08	94.0



特記事項

令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。

政策 03 まちづくり
施策 06 水道水の安定供給
基本事業 01 水道施設の整備・更新

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	管路の耐震化率(%) 上がると良い指標 上下水道課	19.6	19.7	19.8	19.8	22.7	24.4	25.3	20.0	送水管布設替工事の実施により、数値が徐々に向上している。次年度以降も国庫補助事業を活用しながら更なる数値向上を目指す。
指標②	浄水場の施設維持管理上の不具合件数(件) 下がると良い指標 上下水道課	58	89	42	43	46	47	43	30	近年、数値が横ばいの状況であり、目標達成には至っていない。順次経年劣化した機器の更新を図っていく必要がある。

基本事業 02 安定した上水道経営の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	経常収支比率(一般会計基準外繰入金を除く。)(%) 上がると良い指標 上下水道課	99.76	103.34	100.01	91.07	93.94	108.47	105.25	100.0	給水人口減により減収が続く見込み。令和9年度に料金改定の予定。
指標②	料金収納率(%) 上がると良い指標 上下水道課	99.1	99.17	99.18	99.17	99.14	99.11	99.09	100.0	引き続き口座振替を推奨し、収納率向上に繋げたい。
指標③	簡易水道の統合化割合(%) 上がると良い指標 上下水道課	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9	5.3	簡易水道組合は、高齢化と人口減少により施設の維持管理が難しくなっていることから、今後も上水道への統合を目指していく必要がある。

基本事業 03 水質の保全

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	水道水の水質検査において、基準値を上回った件数(%) 下がると良い指標 上下水道課	0	0	0	0	0	0	0	0	水質検査結果は全て基準値を下回っている。今後も継続して適切な水質管理を行い、安心・安全な水道水の供給に努めるものとする。

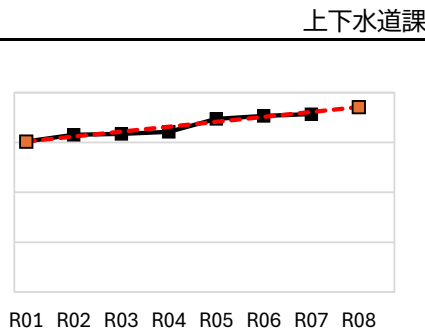
政策 03 まちづくり

施策 07 汚水処理の推進

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)	意図(どのような状態にしたいのか)
市民	快適で衛生的な生活環境の確保と、本市の恵まれた水資源を後世に引き継ぐため、公共用水域の水質保全・向上を図ります。

指標 ①	汚水処理人口普及率(%)		対 基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		対 前年度	
指標 の 動き	後期基準値	60.4 (%)	向上	特記事項 公共下水道、農業集落排水、合併浄化槽それぞれの実績値微増により、汚水処理人口普及率が上昇した。
	R2実績	63.1	対 前年度	
	R3実績	63.5	向上	
	R4実績	64.3	目標 達成度	
	R5実績	69.5	中	
	R6実績	70.6		
	R7実績	71.4		
	R8実績			
	R8目標値	74.2		



政策 03 まちづくり
施策 07 汚水処理の推進
基本事業 01 汚水処理施設・管渠の維持管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	汚水処理施設・管渠の維持管理上のトラブル件数(件) 下がると良い指標 上下水道課	108	138	120	132	122	83	84	100	機器類の定期的な点検を行い、必要な修繕を計画的に実施している。
指標②	処理後の水質が計画放流水質基準を超えた日数(日) 下がると良い指標 上下水道課	13	23	3	4	3	8	5	0	機器の不具合は無かったものの、大雨による不明水流入の影響により、基準を超えた日があった。

基本事業 02 安定した下水道経営の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	一般会計からの基準外繰入金(収益的収支)(千円) 下がると良い指標 上下水道課	44,248	105,749	49,642	58,294	76,716	39,423	37,201	44,000	令和7年度は繰入対象の企業債償還金が微減したことなどから、対前年度比2,222千円減少した。
指標②	経費回収率(%) 上がると良い指標 上下水道課	78.1	65.8	76.9	80.1	67.5	69.5	74.6	85.0	令和7年度は修繕費が例年より少なかったことなどから、対前年度比5.1%増加した。

基本事業 03 汚水処理施設への接続促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	公共下水道水洗化率(%) 上がると良い指標 上下水道課	61.5	55.9	58.5	60.0	62.7	63.6	68.5	67.0	宇和处理区における伊賀上地区の面整備完了に伴う接続件数が増加したことにより、4.9ポイント増加した。
指標②	農業集落排水接続率(%) 上がると良い指標 上下水道課	82.8	83.8	84.5	84.8	85.0	85.8	85.8	85.0	処理区内における賃貸住宅等の増加により、農業集落排水の接続需要はあるものの、賃貸住宅等が増加している区域の処理場においては処理能力の限界もあり、接続率は横ばいとなった。
指標③	合併浄化槽設置世帯数(累計)(件) 上がると良い指標 上下水道課	2,065	2,061	2,050	1,904	2,556	2,587	2,603	2,600	公共下水道及び農業集落排水区域外の新築や汲み取りからの転換に伴う合併浄化槽の設置により設置数が微増した。

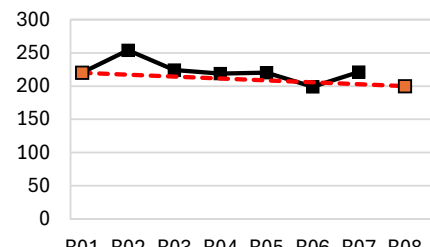
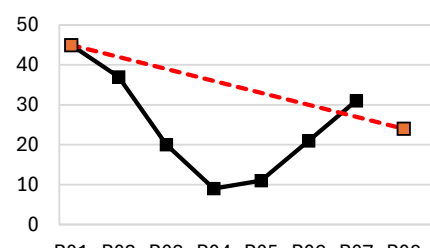
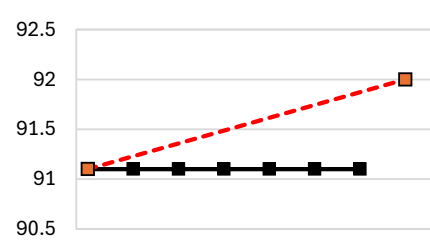
政策 03 まちづくり

施策 08 自然環境・生活環境の保全

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
豊かな自然環境の中で、快適な日常生活を送っています。

指標①	最終処分量(トン)	環境衛生課	対基準値	指標値の注釈
	下がると良い指標		横ばい	
指標の動き	後期基準値	220 (トン)	対前年度	特記事項 人口減少しているものの、22トン増加している。市外から空き家等の廃棄物についての相談が増加してきており、影響があるものと考えられる。
	R2実績	254	低下	
	R3実績	224	目標達成度	
	R4実績	219	低	
	R5実績	220		
	R6実績	199		
	R7実績	221		
	R8実績			
	R8目標値	200		
				
指標②	生活環境・公害に関する苦情・トラブル件数(件)	環境衛生課	対基準値	指標値の注釈
	下がると良い指標		向上	
指標の動き	後期基準値	45 (件)	対前年度	特記事項 野焼き、不法投棄の苦情が多いため、予防啓発に努める。
	R2実績	37	低下	
	R3実績	20	目標達成度	
	R4実績	9	低	
	R5実績	11		
	R6実績	21		
	R7実績	31		
	R8実績			
	R8目標値	24		
				
指標③	自然環境に関する満足度(%)	環境衛生課	対基準値	指標値の注釈
	上がると良い指標		横ばい	
指標の動き	後期基準値	91.1 (%)	対前年度	特記事項 令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。元々自然豊かな地域のため、今後も自然との調和を大切にしていける必要がある。
	R2実績	91.1	横ばい	
	R3実績	91.1	目標達成度	
	R4実績	91.1	中	
	R5実績	91.1		
	R6実績	91.1		
	R7実績	91.1		
	R8実績			
	R8目標値	92.0		
				

政策 03 まちづくり
施策 08 自然環境・生活環境の保全
基本事業 01 適正な廃棄物処理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市民一人当たりの廃棄物処理費用(収集含む)(円) 下がると良い指標 環境衛生課	13,446	13,348	13,975	13,607	14,246	14,012	18,793	12,500	可燃ごみ処理委託料の増加により、市民一人当たりの廃棄物処理費用は4,781円増加した。
指標②	運搬・処理に係る事故・施設トラブル件数(件) 下がると良い指標 環境衛生課	2	1	1	0	0	0	0	0	引き続き安全指導を徹底しており、目標値を達している。
指標③	市民一人当たりのごみ収集費用(円) 下がると良い指標 環境衛生課	5,653	5,657	5,587	5,851	5,809	6,088	6,346	5,500	人件費等が増加してきており、市民一人当たりのごみ収集費用は258円増加した。

基本事業 02 減量化・資源化の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市民一人当たりのごみの排出量(1日当たり)(グラム) 下がると良い指標 環境衛生課	716	735	753	761	741	706	712	713	目標値は達成しているものの、市民一人当たりのごみの排出量(1日当たり)は6g増加した。
指標②	リサイクル率(%) 上がると良い指標 環境衛生課	23	24	23	23	22	23	23	24	資源ごみの排出量は減少しているものの、廃棄物全体の排出量も減少しており、リサイクル率に変化は見られなかった。

基本事業 03 生活環境の改善

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	生活環境に関する苦情件数(含む不法投棄)(件) 下がると良い指標 環境衛生課	37	30	30	42	27	35	37	20	山林などの人目につかない場所での不法投棄が発生しており、予防に苦慮している。また、野焼きの煙に対する苦情も寄せられている。
指標②	公害での指導件数(産業廃棄物含む)(件) 下がると良い指標 環境衛生課	8	14	6	13	10	21	17	4	野焼きによる煙害の苦情が増加しており、チラシ配布等により再発は少ない。野焼き予防のさらなる啓発が必要である。

基本事業 04 自然への負荷低減

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	公共施設における再生可能エネルギーによる発電総量(MWh) 上がると良い指標 環境衛生課	177.82	192.17	158.5	155.74	152.71	166.48	265.97	180.0	明浜の2施設(柑橘加工施設・あけはまーれ)が太陽光発電を導入しており、計測器が故障中の学校施設を入れると300Mwhは超えていると思われる。
指標②	公共施設における温室効果ガス(CO2)排出量(トン) 下がると良い指標 環境衛生課	11,393	11,573	10,599	10,074	9,440	9,373	8,905	10,823	残業を行う階の集約、クールビズ、照明のLED化着手といった脱炭素化への全庁一体となった取り組みの成果が出ていると思われる。

基本事業 05 生物多様性の保全・推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	ツル・コウノトリの飛来数(羽) 上がると良い指標 環境衛生課	91	51	62	9	17	19	13	123	ここ数年は安定した越冬数であり、全国でも指折りの越冬地として定着しているので、このまま地域経済へも寄与できるよう見守り活動が続ける必要がある。

政策 03 まちづくり

施策 09 地域情報化と情報発信力の向上

■施策の目的と成果状況

対象(誰、内を対象としているか)
市民

意図(どのような状態にしたいのか)
市民の生活の中にICT機器が溶け込み充実した生活を送っています。

指標①	市内の情報環境が整っていると思う市民割合(%)		対基準値	—	指標値の注釈
	上がると良い指標		比較不可	—	
指標の動き	後期基準値	70.7 (%)		対前年度	特記事項 令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
	R2実績	70.7		—	
	R3実績	70.7		比較不可	
	R4実績	70.7		—	
	R5実績	70.7		比較不可	
	R6実績	67.0		目標達成度	
	R7実績	67.0		—	
	R8実績				
	R8目標値	72.3		—	

政策 03 まちづくり
施策 09 地域情報化と情報発信力の向上
基本事業 01 ICT利活用の促進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	ネットワークのトラブル・ダウン日数(予定外の)(日) 下がると良い指標 デジタル推進課	0	0	0	0	0	0	1	0	令和8年2月26日、Stackケーブルの故障が原因でネットワークがダウンした。(仮復旧まで約45分、全ネットワーク復旧まで約6時間30分)ネットワークのトラブル・ダウン日数が1日もないように管理する。
指標②	ニアショアオフィスの設置件数(件) 上がると良い指標 政策推進課	1	1	1	1	1	1	1	2	新たな動きもなく増減がなかった。

基本事業 02 情報提供及び発信の強化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	市の情報提供の質・量に満足している市民割合(%) 上がると良い指標 政策推進課	80.9	92.3	92.3	92.3	92.3	86.7	86.7	93.2	令和7年度を対象とする市民アンケート未実施により、実績値の取得が不可のため、評価内容は前年度のまちづくり報告書と同様とする。
指標②	ホームページのアクセス数(万件) 上がると良い指標 政策推進課	140	191	203	194	194	173	157	160	引き続きアクセス数は減少している。情報獲得手段としてSNS利用が増加していることが一因として挙げられる。しかし、ホームページは依然として重要な情報獲得手段であることから、より見やすく、利用しやすい画面の再構築等改善を図る。
指標③	SNS等のフォロー件数(件) 上がると良い指標 政策推進課	812	828	917	907	2,990	5,034	6,642	1,500	前年に引き続き利用者数は増加している。それぞれのSNSの特性に応じて積極的な活用を継続するとともに、より充実した配信を図る。
指標④	Wi-Fiアクセスポイントの設置件数(件) 上がると良い指標 デジタル推進課	25	29	29	29	31	31	31	40	前年度から施設数に増減がなく、横ばいとなった。今後も施設の増減に応じてWi-Fiアクセスポイントの設置及び撤去対応をする。
指標⑤	西予市の魅力度の県内順位(調査対象15自治体中)(位) 下がると良い指標 政策推進課	5	5	6	6	6	5	6	1	当指標の調査対象である県内順位および全国順位は前年度より低下している。当市の魅力向上のため、財政状況が厳しい中でも工夫して事業を推進する。

基本事業 03 庁内システムの整備と管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	庁内システム・ネットワークの予定外のダウン・セキュリティ事故件数(件) 下がると良い指標 デジタル推進課	0	0	0	0	0	0	1	0	令和8年2月26日、Stackケーブルの故障が原因でネットワークがダウンした。(仮復旧まで約45分、全ネットワーク復旧まで約6時間30分)ネットワークのトラブル・ダウン日数が1日もないように管理する。
指標②	職員のマイナンバーカード取得率(%) 上がると良い指標 政策推進課	92	92	94	97	99	100	99	100	実績値はやや低下したが、ほとんどの職員がマイナンバーカードを保有している。
指標③	オープンデータ公開データセット件数(件) 上がると良い指標 政策推進課	0	0	0	2	2	2	2	10	前年度に引き続き、掲載数は横ばいとなっている。

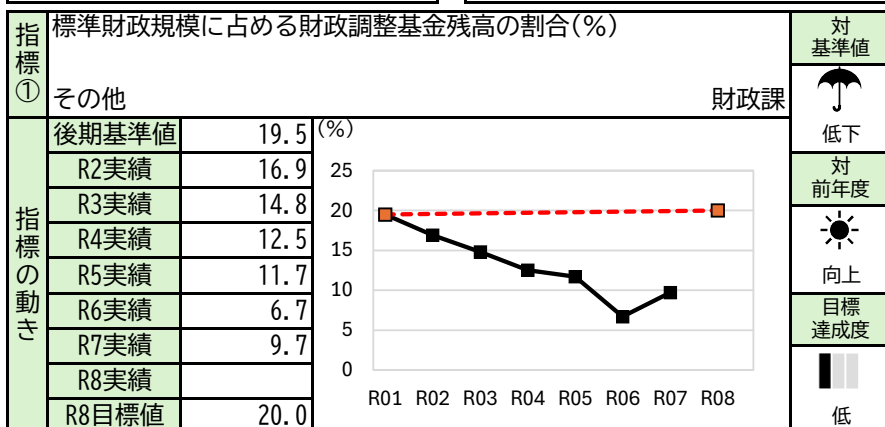
政策 04 行財政

施策 01 持続的な行政経営への取り組み推進

■施策の目的と成果状況

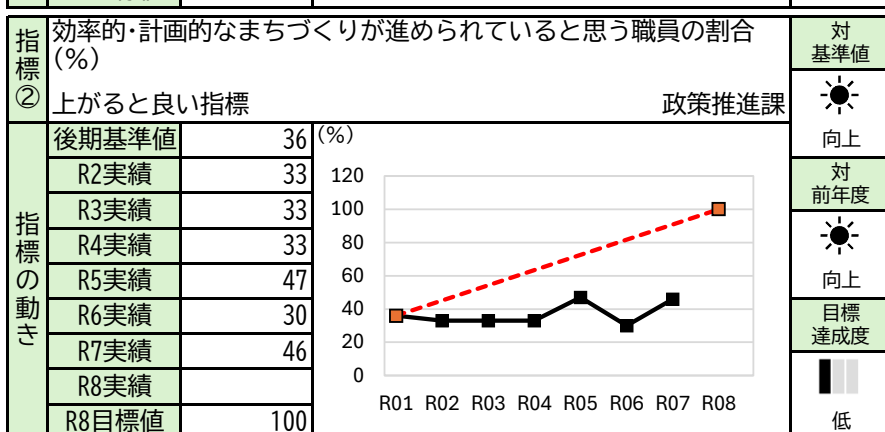
対象(誰、内を対象としているか)
財政、市有財産、施策・事務事業

意図(どのような状態にしたいのか)
健全な行財政運営が持続されています。



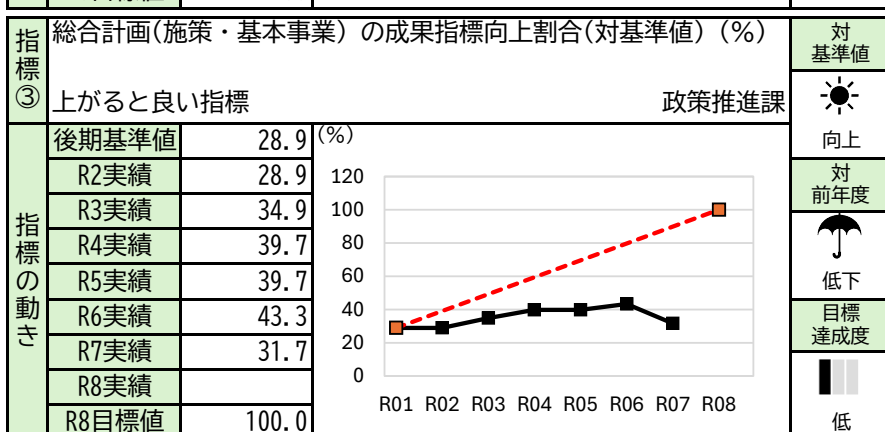
指標値の注釈
指標の増減が成果と言えないため、比較不可。

特記事項
国からの普通交付税の追加交付や特別交付税、各種交付金を予算へ反映した結果、財政調整基金残高は令和6年度から約5億円増加し、指標値は3.0ポイント向上した。今後も、財政危機脱却プランに基づき、財政調整基金残高の早期確保(目標額20億円)を目指す。



指標値の注釈

特記事項
財政危機脱却プランの実行により行財政運営を見直した結果、効率的・計画的なまちづくりが進められていると思う職員の割合は増加した。



指標値の注釈

特記事項
基準値は上回っているものの、令和6年度と比べて実績値が低下した。これは、令和7年度を対象とする市民アンケートの未実施により、比較不可の指標が増加したことが主な要因と考える。

政策 04 行財政
施策 01 持続的な行政経営への取り組み推進
基本事業 01 財政運営の健全化

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	実質赤字比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	実質赤字が無い場合、指標値は「-」と表示される。
	下がると良い指標 財政課									
指標②	連結実質赤字比率(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	実質赤字が無い場合、指標値は「-」と表示される。
	下がると良い指標 財政課									
指標③	実質公債費比率(%)	9.7	10.5	11.4	12.3	12.9	12.9	12.9	12.4	元利償還金等の増加はあったものの、特定財源の増加等により、令和6年度と同水準となった。今後も、起債枠の設定を含めた「財政危機脱却プラン」の実行により、将来の公債費負担の軽減に向けた中長期的な取り組みに努める。
	下がると良い指標 財政課									
指標④	将来負担比率(%)	72.4	72.9	64.1	73.7	68.4	77.0	66.7	111.3	一部地方債の償還終了による地方債現在高の減少等により、前年度から10.3ポイントの減少(改善)となった。今後、学校再編等の大型事業が控えており、数値自体は上昇傾向を見込んでいるが、起債枠の設定を含む「財政危機脱却プラン」の実行により、上昇幅を最小限に留めるよう財政的マネジメントに努める。
	下がると良い指標 財政課									

基本事業 02 信頼される職員・組織・人事管理

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	人口1万人当たり職員数(類似団体の平均値に対する割合)(人)	141.25	142.83	145.77	145.5	149.01	148.53	152.13	150.16	職員数の減少以上に人口減少が進んだことで前年度(R6)実績を上回り、目標値未達となった。
	下がると良い指標 総務課									
指標②	市の組織は効率的かつ機能的になっていると思う職員割合(%)	54.2	54.2	54.2	54.2	48.9	41.0	50.2	80.0	前年度比で向上しているが計画期間内に目標値に達することが難しい状況にある。回答では部局による偏りも発生しており、今後、その要因等を分析していく必要がある。
	上がると良い指標 総務課									

基本事業 03 成果志向・効率的な仕事の推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	業務改善・働き方見直し等の取り組みを行っていると感じている職員の割合(%)	72.6	72.6	72.6	72.6	83.6	83.9	85.3	80.0	R7年度は在宅勤務や週休3日制等の試行を始めたこともあり、R5から引き続き目標値を達成することができた。
	上がると良い指標 総務課									
指標②	成果が向上した事務事業割合(通常評価のみ)(%)	87.8	87.8	90.0	92.5	95.8	92.6	93.3	100.0	多くの事務事業で成果が向上または維持できた。財政状況が危機的にある現状を踏まえ、予算を削減する中でも成果の向上を目指していく。
	上がると良い指標 政策推進課									

基本事業 04 移住・定住・安住への取り組み推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	西予市への転入超過者数(人)	-269	-120	-222	-26	-110	-195	-227	-169	前年度と比較すると約30名減少したものの、ここ数年の減少幅と比較すると、依然として許容範囲内で推移していると考えられる。
	上がると良い指標 まちづくり推進課									

基本事業 05 公共施設マネジメントの推進

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	方向性が定まった公共施設の数(件)	7	33	478	504	504	504	504	100	令和4年度に西予市公共施設個別施設計画を策定し、14分野504施設の方向性を示した。
	上がると良い指標 財政課									
指標②	除却できた公共施設の件数割合(全ての耐用年数切れの公共施設件数に対して)(%)	1.0	2.7	1.8	0.7	1.7	0.5	0.3	5.0	令和7年度においては、耐用年数切れの建物が872棟あり、3棟の除却を行うことができた。
	上がると良い指標 財政課									

基本事業 06 情報公開と保護

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	不服申立てによる情報公開決定件数(件)	0	0	0	0	0	0	0	0	令和7年度の不服申立てによる情報公開件数は0件だった。0件となることを目指す指標であり、前年度に引き続き目標値を達成できている。
	下がると良い指標 総務課									
指標②	個人情報に関するトラブル・事故件数(件)	0	0	0	0	0	2	0	0	令和7年度の個人情報に関するトラブル・事故件数は0件となっており、対前年度から向上した。0件となることを目指す指標であり、目標値を達成できている。
	下がると良い指標 総務課									

基本事業 07 適切な事務の執行(内部統制的)※会計課、議会事務局、選挙、監査等含む

成果指標名		基準値	R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	R8目標	特記事項
指標①	適正な事務処理がされず市民に影響を与えた件数(件)	0	1	0	2	7	4	3	0	令和7年度、3件の事故があった。このことを重大に受け止め、各課それぞれが未然防止に努めるだけでなく、ミスの出ない仕組みの構築も検討する必要がある。
	下がると良い指標 政策推進課									